

笠岡市財政健全化プラン【別冊】

- ・ ソフト事業見直し一覧
- ・ うち主なイベント見直し一覧
- ・ 主な大規模ハード事業見直し一覧

目次

1 ソフト事業見直し一覧

政 策 部		1
危機管理部・消防		11
総 務 部		12
市 民 生 活 部		13
こ ど も 部		16
健 康 福 祉 部		24
建 設 部		36
産 業 部		37
上 下 水 道 部		46
教 育 部		47

2 うち主なイベント見直し一覧 57

3 主な大規模ハード事業見直し一覧 61

事業見直しの視点

財政の健全化に向け、次に掲げる視点に基づき、事業見直しの取組を実施します。

○ソフト事業見直し一覧

市民の安心安全を守るためにも必要な市民サービスに十分留意し、さらなる選択と集中を進めるために、聖域を設けず、あらゆる事業をゼロベースから徹底的に見直します。

- (1) 民間でも同種あるいは類似したものを実施していると考えられるような事業は、民間に委ね原則として廃止します。
- (2) 国・県の基準や他市と比較して給付等の水準が高い事業については、事業の必要性等を考慮した上で、原則同水準とします。
- (3) 各種補助金等については、目的や効果、必要性及び公益性に留意した上で、廃止または対象経費の2分の1を原則とします。
- (4) 対象者が少数に限定される事業は原則として廃止します。
- (5) 長年実施しているものも含め、費用対効果などの観点から厳しく精査します。
- (6) これまでの取組により一定の成果が得られたと考えられるような事業は原則として廃止します。
- (7) 福祉分野においては、事業内容の見直しにより国の進める重層的支援体制整備事業として財源を確保して実施します。
- (8) 以下に掲げる事業については、できる限り経費を節減して、実施します。
 - ・ 国や県、他市町村と連携しており、笠岡市単独の判断で廃止することが極めて困難な事業
 - ・ 全国一律で実施しているなど、廃止することによって著しい影響を及ぼす恐れが考えられる事業
 - ・ 既に着手しており、廃止することが極めて困難な事業
 - ・ 特定の目的があって積み立てている基金を財源として実施している事業
 - ・ 国や県などから委託を受けて実施している事業

○主な大規模ハード事業見直し一覧

- (1) 国や県，他市町村と連携しており，笠岡市単独の判断で中止することが極めて困難なハード事業については，できる限り経費を節減して実施します。
- (2) 原則未着手のハード事業については，計画を一時凍結とし，単年度に経費負担が集中しないよう，今後の方針や整備期間を検討します。

1 ソフト事業見直し一覧

- ※ 「ソフト事業見直し一覧」では主に一般会計事業を対象としています。公営企業及び特別会計において実施している事業については、予算編成の過程において別途見直しを図ることとしています。
- ※ 特定財源のうち「その他」については、受益者からの負担金、用途が当該事業に限定される基金からの繰入金等を記入しており、用途が限定されない基金等については項目から除外しています。
- ※ 事業見直しにおいて特定財源（国県補助、基金等）の増を見込むものについては「効果額」には反映させず、歳入の確保として整理しています。
（財政健全化プラン本編 3ページ「⑦新たな財源の確保」）
- ※ ソフト事業見直し一覧における単位はすべて千円です。

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
企画政策課												
広聴広報活動	広報紙等による行政情報の提供を行う。	22,200			3,806	18,394		継続	継続とするが、デジタル配信による経費削減を検討する。ただし、全ての市民に情報提供できるよう、配送方法や内容等の積極的な見直しを行う。	0	0	0
行政広報番組制作委託料	テレビ広報番組及びラジオ広報番組による行政情報の提供を行う。	1,879				1,879		廃止	実施方法の見直しにより、廃止する。	1,879	1,879	1,879
交流活性化事業委託料	みなとこばなしにおける交流活性化に寄与するイベントを実施する。	4,730				4,730		廃止	効果が限定的であるため、事業のあり方を見直すこととして廃止する。	4,730	4,730	4,730
井原線鉄道基盤設備維持費補助金	井原線の安定した運行を確保するため補助を行う。	3,132				3,132		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
地方バス路線維持補助金	路線バスの運行によって生じる欠損額について補助を行う。	86,744			23,883	62,861	継続	現行のとおり継続する。ただし、公共交通のあり方については、今後検討することとする。	0	0	0
離島航路維持補助金	離島航路の運航によって生じる欠損額について補助を行う。	52,868				52,868	継続	持続可能な航路維持を目指し、当面現行のとおり継続する。	0	0	0
交通空白地有償運送維持補助金	北木島での公共交通空白地有償運送の運行によって生じる欠損額について補助を行う。	4,288				4,288	一部見直し	利用料金の見直し及び財源確保により継続する。	300	300	300
高齢者タクシーチケット助成事業補助金	運転免許証を返納するなどした75歳以上の高齢者が買い物や通院などを目的としてタクシーを利用する場合に使用できる片道500円分のチケットを最大48枚交付する。	27,800				27,800	継続	より有効的な仕組みづくりを目指し、当面現行のとおり継続する。	0	0	0
離島交流促進事業	笠岡諸島と他地域及び島しょ部住民同士の交流イベントの企画運営を行う。また、移住対策や離島体験、海洋体験等に係る事務を行う。	1,461				1,461	廃止	長期にわたって継続したことにより一定の成果があったが、急速な人口減少が進む中で、離島振興のあり方を見直すために廃止する。	1,461	1,461	1,461
離島魅力発信事業	島しょ部の特産品の出荷・販売を行うとともに、笠岡諸島を案内する島のコンシェルジュ的な役割を担う。また、離島イベントへの出展をとおして、笠岡諸島のPRを行う。	2,775				2,775	廃止	長期にわたって継続したことにより一定の成果があったが、急速な人口減少が進む中で、離島振興のあり方を見直すために廃止する。	2,775	2,775	2,775

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
離島高校生修学支援補助金	離島から陸地部へ通学する高校生の定期船運賃等に要する費用について補助を行う。	1,438	718			720	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
離島小中学生交通費支援事業補助金	離島に居住する小中学生の陸地部等への定期船運賃に要する費用について補助を行う。	228				228	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
飛島集落維持対策事業	飛島に集落支援員を配置して、島内交通や見守り、草刈り、定期的なコミュニケーションの場の企画運営等の活動を行う。	4,201				4,201	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
離島生活支援事業	笠岡諸島全体を一つの集落とみなして、地域コミュニティの維持及び活性化の支援を行う。 ・離島での生活支援に係る業務 ・離島の生活、文化、福祉向上に資する人材育成等	6,055				6,055	一部見直し	離島での生活の実態にあわせて委託内容を見直し、財源確保をして継続する。	0	0	0
飛島地区健康維持支援事業	飛島診療所開所時や介護予防事業、交流活動実施の際に、小飛島と大飛島間の送迎等を行う。	300				300	廃止	地域団体に委ねることとし、廃止する。	300	300	300
思民の集い事業	笠岡に縁がある方々で、東京近郊の方は東京に、近畿圏の方は大阪に集まっていただき、交流する機会を提供するイベント。	2,079				2,079	廃止	一定の成果はあったが、費用負担が大きいため、廃止する。ただし、県が行う類似事業への参加を検討する。	2,079	2,079	2,079
秘書課											
市長交際費	市長等が市を代表し、地方自治体の円滑な行政運営を図ることを目的に支出する経費	1,600				1,600	一部見直し	支出内容を見直して継続する。	1,000	1,000	1,000

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
定住促進センター											
わくわく地方創生移住支援金	県内への移住及び県内における定住の促進並びに中小企業等における人手不足の解消に資するため、笠岡市が岡山県と協働して行う。移住支援事業、マッチング支援事業において、東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）から一定の条件を満たして笠岡市に移住した者に対し、支援金を交付する。	1,000	500	250		250	廃止	過去の実績がわずかなことから、廃止する。	250	250	250
老朽空き家等解体撤去費助成金	一定の条件を満たす再建築可能な土地にあり市内事業者を活用することで、昭和56年以前に建築された家屋に対して、解体工事費の1/2以内（限度額 居住誘導区域内50万円、その他30万円）を助成する。解体工事完了後は、空き地バンクへの登録を条件とするもの。 ※令和5年度実績 600	600				600	一部見直し	原則のとおり、補助上限を1/2に見直して継続する。	300	300	300
関係人口創出事業補助金	地域の短期的・季節的な人手不足で困っている農家や漁業者、旅館などの事業者と、地域に興味がある若者を繋げることで、新たな人材確保の手段として実施しながら移住定住の伏線となる関係人口の創出を図る。	56				56	廃止	過去の実績がないことから、廃止する。	56	56	56
定住化土地造成促進奨励金	笠岡市内への定住化を促進するため、民間業者が開発許可を受けた開発許可区域及び開発許可区域外で実施する公共施設（公共用道路、公園、緑地、広場、配水・排水施設、下水道施設）の整備に係る負担を軽減するため、経費の一部（最大5千万円）を奨励費として助成する。	0				0	一部見直し	補助単価及び補助率を見直して継続する。	0	0	0
空き家バンク活用奨励金	まちづくり協議会等の登録団体が空き家調査を行い、市へ情報提供いただいた物件が空き家バンクに登録され、売買・賃貸の契約が成立した段階で1件あたり2万円の奨励金を支払う。	80				80	廃止	まちづくり協議会等に委ねることとし、廃止する。	80	80	80

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
定住促進PR事業	市内外の人へ笠岡市が子育て世代に住みやすいまちとしてPRするために、SNSやフリーペーパーを用いた広報活動、特産品PRのオンライン企画等、各課と協働して住みやすいまちづくりを目的とした総合的なシティプロモーション活動を展開する。 また、ビッグデータを活用して、移住検討者の傾向や世の中のトレンド、笠岡市への来訪者の位置情報等をタイムリーに分析し、実施事業のターゲットニングや手法を検討する。	8,490	4,245			4,245	廃止	一定の成果が得られたため、今後は費用をかけずに得られた成果を活かすこととし、国の補助金の終了と合わせて廃止する。	8,490	8,490	8,490
ワーケーション事業	首都圏の未就学児を持つ親子をターゲットに笠岡市が子育て世代に住みやすいまちとしてPRするために、ワーケーションプランを展開する。市内保育所と連携し、日中は子どもを保育園に預けて親は仕事をし、夜や休日は笠岡市ならではのアクティビティを体験できるプランを市内外事業者と協働で実施する。	2,500	1,250			1,250	廃止	一定の成果が得られたため、今後は費用をかけずに得られた成果を活かすこととし、国の補助金の終了と合わせて廃止する。	2,500	2,500	2,500
新婚世帯家賃助成事業	市内の賃貸住宅に入居する新婚世帯で家賃から住宅手当を引いた実質負担額が3万円を超える部分に対し、月額1万円を上限に最長24か月、市内共通商品券により助成する。	2,795				2,795	廃止	期待していた効果が得られていないため、廃止する。	2,795	2,795	2,795
空き家家財等処分助成事業	笠岡市の空き家バンクに登録している空き家の所有者に対して、空き家に残っている家財道具等の処分に要する経費の2分の1に相当する額（最大5万円）を助成する。	576				576	一部見直し	補助率を見直して継続する。	100	100	100
老朽空き家等解体撤去に係る固定資産税等相当額一部助成事業	令和3年1月1日以降の家屋解体撤去で住宅用地特例が解除された土地の固定資産税・都市計画税について、特例解除による増税分に相当する額を最大3年度分助成する。 ※新規受付は令和4年度までを対象とし、それ以降は税の減免へ移行	363				363	廃止	効果が限定的であったことから、助言、指導等に重点を置くこととし、廃止する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
空き家バンク物件リフォーム助成事業	空き家バンク物件の所有者又は入居者（入居者が申請の場合は補助金交付後3年以上継続して笠岡市に住民登録する人）で、空き家バンク物件の改修工事を行う者に対し、補助対象経費の1/2以内（限度額30万円）を助成する。	2,400		450		1,950	一部見直し	補助率を見直して継続する。	400	400	400
地域おこし協力隊事業	笠岡市の活性化に寄与するため様々なスキルを持った人材を「地域おこし協力隊」として委嘱する。隊員は、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や起業を行い地域への定住・定着を目指す。また、地域おこし協力隊インターン制度を導入し、協力隊活動のマッチングやチャレンジ精神旺盛な若い世代の一步目の踏みだしを促すとともに、地域のプレーヤーとなる人材の確保を図っている。インターンは期間が短く伴走支援が重要であるため、インターンコーディネート事業を実施し、外部の力も活用する。	85,570		1,000		84,570	継続	目的にあった厳正な審査により、一定数の採用を行い、国の財源措置を得て継続する。	0	0	0
若者会議開催事業	笠岡市の将来を担う若者が住みやすいまちづくりを進めるため、若者が考え、若者が企画し、若者が実行する若者会議を開催する。 また、若者会議メンバーが自由に集える場所として整備した活動拠点を活用し、活動の活性化を図る。	2,290			890	1,400	一部見直し	開始から10年が経過したことから、独自の活動を進める。拠点については、より効果的な運営を検討する。	500	500	500
移住相談支援強化事業	笠岡の住みやすさや空き家の情報等をホームページ等で全国へ発信するとともに、空き家バンク制度の登録手続き・案内業務や移住者の地元住民への紹介、庁内他部署及びハローワーク等の関係機関への取り次ぎなど、移住希望者からの相談をワンストップで対応するため、移住相談員3名、事務員1名を配置する。	12,707				12,707	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
空き家内覧システム活用事業	遠方から移動を伴わなくても空き家バンク物件の詳細が確認できるように、HP上で360度VRを導入した空き家バンク内覧を行う。	304				304	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
協働のまちづくり課											
交通安全母の会 連絡協議会補助金	高齢者や子供の交通事故防止を中心に交通安全意識の啓発や高揚に努め活動を行う笠岡市交通安全母の会連絡協議会へ活動費として補助金を交付する。	203				203	一部見直し	他団体との統合を視野に、補助額を1/2に削減し、継続する。	100	100	100
市交通安全対策協議会補助金	市民の交通安全意識の高揚に資するため、市民の交通ルールの遵守と交通マナー向上に努め活動を行う笠岡市交通安全対策協議会へ活動費として補助金を交付する。	543				543	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	270	270	270
自転車乗車用ヘルメット購入費補助金	自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を助成する。 【助成額】1,000円（市内共通商品券）	1,000				1,000	一部見直し	ヘルメットの着用を習慣化する事を目的として、18歳以下に限定して補助金を継続するとともに、普及啓発を強化し、着用率の向上を図る。	600	600	600
自動車急発進防止装置整備費補助金	自動車急発進防止装置の購入設置費の2/3（1,000円未満切捨て、上限100,000円）を補助金として交付する。	500				500	廃止	物価高騰による影響を考慮して、令和7年度に限り財源を確保して実施するが、令和7年度末をもって廃止する。	0	500	500
消費者行政委託料	消費生活の安定並びに向上を図ることを目的に、消費者団体との協働により各種の活動に取り組むため、当該業務に精通している笠岡市消費生活問題研究協議会へ委託する。	453				453	一部見直し	事業内容の見直しにより事業費を1/2に削減して継続するが、廃止・縮小も検討する。	225	225	225
特殊詐欺等被害防止対策機器設置事業補助金	特殊詐欺等被害を防止するため、特殊詐欺の入り口となる不審な電話に対して、警告音声を発したり、通話を自動録音する機能を有する電話機の購入に対し補助を行う。 【助成額】 補助率1/2 上限：5,000円	225				225	廃止	一定の成果が得られたことから廃止する。	225	225	225

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
青少年海外交流事業	市内の中学生を韓国固城郡に派遣し、地元中学生との交流活動やホームステイを行うことで、相互理解と友好を深める。 ※令和5年度実績 2,163	664				664	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	760	332	760
友好握手都市交流事業	友好握手都市を締結しているマレーシア・コタバル市との交流事業を継続的に実施し、本市の国際理解・国際意識の醸成に寄与する。 ※令和5年度実績 4,854	4,854				4,854	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	3,000	3,000	3,000
姉妹都市交流事業	姉妹都市を締結している固城郡との交流事業を継続的に実施し、本市の国際理解・国際意識の醸成に寄与する。	733				733	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	380	380	380
人事交流事業	友好握手都市コタバル市と姉妹都市固城郡から各1名ずつ職員を受け入れ、一般行政分野を学ぶ研修や、市民との交流を実施するにあたり、受入に係る事務を笠岡国際交流協会に委託する。	2,860				2,860	一部見直し	協定に基づき、令和7年度まで実施し、以降は当面休止とする。	0	2,860	2,860
国際交流ヴィラ運営事業補助金	白石島国際交流ヴィラの運営について、運営団体が適正に運営を行ったにもかかわらず、事業収支に赤字が生じた場合に補助金を交付する。 ※令和5年度実績 768	768				768	廃止	運営方法の見直しにより自立運営が可能となったため、廃止する。	768	768	768
笠岡国際交流協会負担金	在住外国人の支援及び地域の国際交流推進のため、日本語講座や、日本語指導ボランティアを養成する日本語教育講座を実施する笠岡国際交流協会の運営費の一部を負担する。	4,148				4,148	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
犯罪被害者支援 団体補助金	犯罪被害者やその遺族に対して、相談・直接支援・自助グループ活動の支援等の各種支援活動を行う公益社団法人被害者サポートセンターおかやまへ活動費として補助金を交付する。	45				45	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
交流事業補助金 (大田市)	友好都市協定を締結している島根県大田市との市民交流を促進していくことを目的に、市内の団体が実施する交流事業に対して補助金を交付する。 【助成額】 交流事業経費の2分の1以内 上限：10万円	300				300	一部見直し	事業内容の見直しにより事業費を1/3程度に削減し、継続する。	200	200	200
市内暴力追放推進 連合会補助金	「岡山県暴力団排除条例」施行の浸透活動を行う笠岡市内暴力追放推進連合会へ活動費として補助金を交付する。	299				299	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	150	150	150
地区有線・無線 放送施設整備費 補助金	住民自治組織等が有線・無線放送施設の整備を行う際に、補助金を交付する。 【助成額】 工事費が10万円以上の場合に、当該工事費の額の2分の1 上限：新設の場合150万円、増設、改修又は修理の場合 100万円 ※令和5年度実績 191	0				0	廃止	通信手段の多様化に伴い、令和7年度末をもって廃止する。	0	0	0
地区集会所施設 等整備費補助金	住民自治組織等が集会所及び有線・無線放送施設の施設整備を行う際に、補助金を交付する。	3,781				3,781	継続	各年度予算上限を設けて継続する。	0	0	0
防犯連合会補助 金	特殊詐欺等対策、安全・安心を確保するための取組、少年非行防止対策等の推進に取り組む笠岡市防犯連合会へ活動費として補助金を交付する。	1,896				1,896	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	948	948	948

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
志縁型団体協働のまちづくり事業補助金	補助金市民活動団体が特定の目的を達成するため、市と協働して実施する事業に補助金を交付する。 【助成額】 上限：1団体あたり20万円	1,000				1,000	一部見直し	補助上限1/2に見直しして継続する。	500	500	500
ガバメントクラウドファンディング型志縁型団体協働のまちづくり事業補助金	市民活動団体が特定の目的を達成するため、市と協働して実施する事業について、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングで寄附を募り、それを補助金として交付する。 条件：寄附目標額1,000千円以上の事業、目標額未達成の場合でも実施	1,000			1,000	0	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
魅力あるまちづくり事業	各地域の課題解決への取組や特性を活かした地域づくりを支援するため、まちづくり協議会に対して交付金を交付する。 【交付金種類】 ①運営交付金 まちづくり協議会の運営等に必要な活動に対する交付 ②活動交付金 まちづくり協議会が地域の課題解決又は地域の特性に応じた魅力あるまちづくりを推進するため必要な活動に対する交付 審査会において審査された活動で市長が決定し必要と認めたもの	44,600			1,800	42,800	継続	実施内容を見直し、財源確保をして継続する。	0	0	0
市民活動支援センター事業	市民の自主的で公益性のある活動への支援や市民の交流の場、そして協働のまちづくりを推進する拠点施設として市民活動支援センターを設置し、市民活動への参加の促進と市民活動の活性化に寄与する。	7,674			536	7,138	継続	実施内容を見直し、財源確保をして継続する。	0	0	0
市民活動支援センターアドバイザー事業	多様な主体に求められる支援を提供し、迅速かつ統一的な方向性で活動のフォローが行えるよう市民活動支援センターのアドバイザーを委託する。	5,836	2,918			2,918	継続	実施内容を見直し、財源確保をして継続する。	0	0	0
政策部 計		426,891	9,631	1,700	31,915	383,645			38,121	41,053	41,481

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
危機管理課												
自主防災活動活性化総合支援事業	市内各自主防災組織に対し、アンケート調査を実施し、防災資機材の整備、地区単位の防災マップ作成支援、防災士資格の取得支援を行う。	2,280		1,140		1,140		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
各種訓練事業 (総合防災訓練・水防訓練)	防災に係る各種訓練を行う。	95				95		一部見直し	実施方法の見直しにより、事業費を削減し、継続する。	47	47	47
消防総務課												
自主防災組織助成金	家庭における火災予防に関する知識の習得、地域全体の防火意識の高揚などを目的に活動している組織に対して助成する。	692				692		一部見直し	事業内容を見直し、補助額を減額して継続する。	506	506	506
消防団活性化委員会助成金	活性化委員会が消防団員数の減少や団員の高年齢化等さまざまな課題の解消を図り、笠岡市の実状に応じた消防団の在り方や消防団の活性化を目的とし、具体的施策を推進する事業に活用する。	155				155		継続	基金を活用して継続する。	0	0	0
消防団員報酬・消防団運営交付金	消防団員の年額報酬及び出動に係る報酬を支払う。また、笠岡市消防団の円滑な運営を図り、その活動を支援するため、交付金を支払う。	72,830				72,830		一部見直し	団員報酬については、出動手当の単価を見直して減額するが、運営交付金については、団運営の実情に応じた額で継続する。	23,500	23,500	23,500
危機管理部・消防 計		76,052	0	1,140	0	74,912				24,053	24,053	24,053

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
総務課												
私立学校施設整備事業費補助金	県内私立学校（中学校及び高校）に対し，本市から通学する生徒の学習環境等の向上を図るため，施設整備費の一部を補助金として交付する。 ※令和5年度実績 1,500	0				0		一部見直し	補助対象及び補助金額の上限を見直して継続する。	0	0	0
人事課												
職員互助会補助金	職員の相互共済及び福利厚生を増進を図るため，給付事業，文化・レクリエーション事業の実施及び助成を行う職員互助会へ補助を行う。	1,554				1,554		一部見直し	原則のとおり，補助額を1/2に削減し，継続する。	777	777	777
税務課												
たばこ販売協同組合補助金	市たばこ税等の安定的な税収確保のため，補助金を交付する。	250				250		廃止	補助対象経費が明確でなく，他市も廃止していることから，廃止する。	250	250	250
総務部 計		1,804	0	0	0	1,804				1,027	1,027	1,027

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
市民課												
県建設国民健康保険組合笠岡支部補助金	岡山県建設国民健康保険組合の事務費に対して補助金を交付する。	300				300		一部見直し	他市と比較した上で補助基準を見直して継続する。	44	44	44
ひとり親家庭等医療給付事業	ひとり親家庭等に係る医療費の一部を補助する。	11,630		5,660		5,970		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
子ども医療給付事業	子どもに係る医療費の一部（単市子ども医療費給付事業を除く）を補助する。	55,660		21,900		33,760		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
子ども医療給付事業（単市分）	小学校1年から中学校3年修了までの通院に係る医療費及び中学校1年から満18歳に達した日以後の最初の3月31日までの入院に係る医療費の一部負担金の全額を補助する。	123,890				123,890		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
障がい者医療給付事業	心身障がい者に係る医療費の一部（単市障がい者医療給付事業を除く）を補助する。	41,200		19,800		21,400		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
人権推進課											
すてきさんかく塾	男女共同参画社会の推進及び市民意識の高揚を目的とした各種講座を開催する。(令和6年度:3回実施)	100				100	廃止	他事業と統合し、廃止する。	100	100	100
人権擁護委員協議会補助金	笠岡人権擁護委員協議会の運営費を管轄の自治体が補助する。 R6補助額：人権擁護委員9名×30 令和5年度他市実績：井原市360, 浅口市300, 矢掛町180, 里庄町150	270				270	継続	他市町と統一した基準による補助のため、現行のとおり継続する。	0	0	0
低所得者資金等補助金	同和問題に関わる地域の住民税所得割非課税世帯に対し、子の修学に必要な資金を補助する。	324				324	廃止	新規受付を行わず、現在の対象者をもって廃止する。	216	216	324
人権啓発推進事業	人権週間のつどい、人権を考えるつどい(人権文化祭)を開催する。 また、市から人権啓発バンクへ啓発事業を委託する。	984		300		684	一部見直し	類似事業との統合により、事業費を1/2程度に削減して継続する。	371	371	371
非核平和都市宣言啓発事業委託料	市から実行委員会へ非核平和事業を委託する。(平和学習バス、平和祭、鎮魂式等)	430				430	一部見直し	他事業との統合等より、事業費を1/2に削減して継続する。	215	215	215
人権文化祭実施委託料	市から実行委員会へ人権文化祭事業を委託する。 (作品の出展団体への配当金、事務局運営費)	110				110	一部見直し	事業内容の見直しにより、事業費を1/2に削減し、継続する。	55	55	55

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
環境課											
スマートエネルギー導入補助事業	エネルギー利用の最適化・効率化（スマートエネルギー化）に資する機器を導入する個人に対して，導入費に10分の1を乗じた額を補助する。 【補助上限額】 定置用リチウムイオン蓄電池 12万円	3,600		1,200		2,400	継続	他市の状況を鑑み， 現行のとおり継続する。	0	0	0
使用済自動車海上輸送補助金	使用済み自動車を自動車リサイクル法により，引取業者に引き渡す際にかかる費用のうち，海上輸送費の8割を補助する。	101	101			0	継続	全額国の補助金の対象であることから， 現行のとおり継続する。	0	0	0
環境フェスティバル委託料	リユースバザーに併せ，環境衛生協議会との共催により，隔年で環境フェスティバルを開催する。 ※令和5年度実績 700	700				700	廃止	環境啓発については，他の手法により検討することとし， 廃止するが，毎年実施の芙蓉の花については，継続する。	700	0	700
資源回収補助事業	資源回収を行う町内会や子ども会等の団体に報奨金を支給する。	4,012			4,012	0	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
指定ごみ袋無料配布事業	市内の全世帯に対し，世帯人数に応じて指定ごみ袋を無料配布する。	22,329				22,329	一部見直し	現行のとおり継続するが，指定ごみ袋制度のあり方については今後検討する。	0	0	0
ごみ収集施設設置等補助事業	地区のごみ収集施設設置等に対し15万円を上限に費用を補助する。	1,965			1,965	0	継続	継続とするが，実情に応じて制度見直しを検討する。	0	0	0
生ごみ処理容器設置事業補助金	市内指定登録店で購入すれば購入費の半額（上限あり）を補助する。	538				538	継続	他市の状況を鑑み， 現行のとおり継続する。	0	0	0
市民生活部 計		268,143	101	48,860	5,977	213,205			1,701	1,001	1,809

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
子育て支援課											
子育て支援サービス利用者支援事業（子育て支援コンシェルジュ事業）	育児・保育の知識・経験を有する職員（子育て支援コンシェルジュ）が、子育て支援課窓口や健診会場等において、子育て支援サービスの情報提供及び相談・助言等の必要な支援を行う。 【対象】子ども及びその保護者等、又は妊娠している方	6,934	4,622	1,156		1,156	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
地域子育て支援センター事業	家庭で子育てをしている親子への支援として、市内4か所の私立認定こども園に、地域での子育てを支援する拠点として、地域子育て支援センターの運営を委託する。	42,604	14,201	14,201		14,202	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
つどいの広場事業	子育て家庭の親子が気軽につどい、相互交流を図る常設の広場を設け、子育て支援に関する情報提供や相談業務等を行う。 また、移動広場や一時預かりも実施する。	10,680	3,557	3,557		3,566	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
ファミリーサポートセンター事業	育児を支援して欲しい人（依頼会員）と支援したい人（提供会員）を結びつけることにより、地域の中で育児の相互援助を行う。	4,208	1,403	1,403		1,402	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	200	200	200
放課後児童クラブ作業療法士訪問コンサル事業	放課後児童クラブに、年4回程度、作業療法士を派遣し、発達障害等、問題を抱える子どもへの理解について専門的な見地から助言いただく。	368		184		184	一部見直し	費用負担を見直し、継続する。	92	92	92
放課後児童クラブ運営事業	市内11小学校区にある15の放課後児童クラブの運営委員会等に放課後児童クラブの運営を委託し、事業を実施する。	160,687	53,562	53,562		53,563	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
現代版『寺子屋』事業	放課後児童クラブに、月1回程度、外国語指導助手（ALT）を派遣し、遊びの中で英語に親しむ。	388				388	廃止	各児童クラブに委ねることとし、廃止する。	388	388	388

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
子ども家庭総合支援拠点事業	子どもへの虐待を防止し、健やかな子どもの育ちを保障するため、子どもや保護者に寄り添った相談支援を行うとともに、関係機関と連携しながら支援体制を充実する。 また、要保護児童対策地域協議会の構成団体との連携を行い、保護を要する子ども及びその家庭についての情報共有や支援を行う。	4,663	2,331			2,332	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	50	50	50
発達支援・養育支援事業	発達障がい児の支援体制として、コーディネーター(委託)を配置し、保健・福祉・教育・医療の連携により、早期発見と支援に努める。また、臨床心理士が健診、個別相談、巡回相談等において、発達支援コーディネーターや関係機関と連携しながら発達相談(発達検査含む)を行い、子どもの育ちを支援する。	5,968	2,984			2,984	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
フリースペース運営事業補助金	家庭に引きこもっている児童・生徒等に対し社会的な居場所を提供する活動を支援するため、運営団体に補助金を交付する。	5,300				5,300	継続	重層的支援体制として財源を確保して継続する。	0	0	0
子育て・子育てセーフティネット事業補助金	子育てに関する問題の解決を図るため、市と地域にあるさまざまな子育て支援関係団体とでネットワークを構築し、必要なサービスの提供活動を行う団体に対して助成を行う。	2,107				2,107	継続	重層的支援体制として財源を確保して継続する。	0	0	0
子どもの食と居場所づくり支援事業補助金	貧困家庭等の事情により食事が十分に取れていないこどもに向けて、地域団体が運営するこども食堂事業に対して補助金を交付する。	96	48			48	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
離島地域協働型保育支援事業補助金	白石島に在住する子育て世帯の負担軽減を図るため、運営する託児所的施設について、利用する未就学児が安心安全に過ごせるよう、運営団体に補助金を交付する。	6,168	3,084			3,084	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
AIチャットボット運用委託料	仕事と子育ての両立で忙しくしている子育て世帯の利便性を向上するため、市役所が閉庁している時間・曜日においても、AIチャットボットが、24時間体制で相談を受け付ける。	2,440	1,220			1,220	廃止	利用者が少なく、効果が限定的であるため、国からの補助金の終了に合わせて、廃止する。 市全体のAI活用の中で、今後検討する。	2,440	2,440	2,440
ファミリーサポートセンター利用料補助金	ひとり親家庭や低所得者世帯等がファミリーサポートセンターを利用する際の費用の50%を補助する。	62	20	20		22	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
子どもサポーター連絡協議会補助金	笠岡市、浅口市、井原市、里庄町、矢掛町で構成する協議会で、放課後児童クラブ支援員等に向けた研修事業を中国学園大学へ委託する。	39				39	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
放課後児童クラブ利用者補助金	放課後児童クラブ利用に伴う負担金について、上限額（月額3,000円）を定めて補助する。	1,460	486	486		488	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
子ども見守り宅食等支援事業委託料	要保護家庭等、定期的な見守りが必要な家庭に月2回程度食料や生活品を届け、こどもの安否確認を行う。	2,153	1,076			1,077	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
妊産婦医療費補助金	妊娠及び出産に起因する疾患について、自己負担金の一部を補助する。（上限80,000円）	640				640	一部見直し	補助上限と対象者を見直して継続する。	400	400	400
小学校制服購入補助金	小学校への就学を迎える年長児の保護者を対象に、就学へのお祝いと就学準備の支援のため、制服等を購入する際に使用できるクーポン券を配布する。	4,600				4,600	継続	財源を確保し、継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
妊産婦応援給付金	市内で出産し、引き続き1か月市内に住民票のある妊産婦に妊婦健診及び産婦健診にかかる交通費等を助成する。(一回の出産に3万円)	5,550				5,550	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
こどもルールブック	未就学(年少～年長)児を対象に、家庭や就学前教育・保育施設等で、年齢に応じた社会のルールを身につけることを目的とし、こどもルールブック(絵本)を配布する。	1,070				1,070	継続	財源を確保し、継続する。	0	0	0
公正証書作成費用補助金	養育費の取り決めにかかる公正証書等作成費用について、上限額を定めて補助する。	150	75			75	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
養育費補償補助金	養育費の未払いが発生した場合に、立替、督促を行う保証会社と契約した際の契約保証料について、上限額を定めて補助する。	50	25			25	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
自立支援教育訓練給付金	ひとり親家庭の親が、指定の教育訓練等を受けた場合に、受講のために本人が支払った費用の60%を給付する。(上限200千円)	72	54			18	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の親が、対象資格取得のため、養成機関に通う期間中(上限4年)、市民税非課税世帯には月額10万円、課税世帯には月額7万5千円の給付金を支給する。(修学最終年度は月4万円加算)	846	634			212	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
不育治療支援事業補助金	妊娠はするものの流産を繰り返してしまう不育症の治療について、自己負担の一部を補助する。	50				50	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
母子健診事業	妊婦健診，妊婦歯科健診，乳児健診にかかる費用の一部を助成する。加えて，低所得の世帯等に属する女性について，初回の産科受診の費用を助成する。 また，3～4か月，1歳6か月，3歳児健康診査を実施する。	25,080	53			25,027	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し，継続する。	300	300	300
若い世代の子育て意識啓発事業	市内の高校生を対象に小児科医による出前講座を開催し，将来自立し，子どもを産み育てることについて正しく理解するよう啓発する。	39				39	一部見直し	実施内容を見直し，費用をかけずに啓発活動を継続する。	39	39	39
島しょ部妊産婦等定期旅客船交通費助成事業	島しょ部に在住する妊産婦及び乳児の保護者に対し，健康診査や予防接種を行った際に，定期旅客船の往復運賃を助成する。	44				44	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
はぐくみ笠岡事業	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問や教室の開催をとおして，発達・栄養・生活環境・疾病予防等の出産や育児に関しての支援を行う。	4,768	713	713		3,342	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し，継続する。	200	200	200
産後ケア助成事業	出産後12か月以内の母子で，育児支援が必要な方に対して，産後ケアにかかる費用の一部を助成する。 宿泊型ケア 1泊あたり上限20,000円 (上限は利用料の8割) デイサービス1日あたり上限20,000円 (上限は利用料の8割) 母乳相談 初回 4,000円 2回目以降 2,500円 生活保護者は，費用の全額を助成 多胎児を出産した場合は上乗せあり 利用可能日数の上限有り	810	405			405	一部見直し	事業内容を一部見直して事業費を削減し，継続する。	81	81	81

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
産婦健診事業	産婦健診にかかる費用の一部を助成する。	1,400	700			700	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
子育て世代包括支援センター（笠岡市版ネウボラ）事業	子育て世代包括支援センター「ほっと★はぐ」において、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない、きめ細やかな支援を行う。健やかな育ちを支援するため、乳児計測会や育児教室等を実施する。	10,620	6,761	1,690		2,169	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
子ども予防接種事業	笠岡医師会等へ委託し、乳幼児等を対象に各種予防接種を行う。	66,218				66,218	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
おたふくかぜ予防接種事業	1歳から6歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある者（年長児）を対象に、おたふくかぜ予防接種にかかる費用の一部を助成する。 ・1人1回3,000円の助成	500				500	一部見直し	他市で実施している自治体も少ないが、上限額を見直して継続する。	150	150	150
風しん予防接種補助金	妊娠を望む女性及びその家族で、風しんの抗体が低い場合、予防接種料金の一部を助成する。	210				210	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
予防接種再接種補助金	小児癌等の治療により抗体を失った子どもについて、再び小児予防接種を行った際の料金の一部を補助する。（上限：定期予防接種の委託額）	300				300	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
こども育成課											
私立認可保育所等運営事業補助金	職員の処遇改善, 施設の運営改善及び保育内容の充実を図るため, 私立認可保育所等の運営に対し, 補助金を交付する。	12, 676				12, 676	継続	継続とするが, 目的に沿った補助となるように制度の見直しも検討する。	0	0	0
障害児保育事業補助金	障がい児の私立保育所等における受入れを促進し, 当該障がい児の処遇の向上を図るため, 保育所等が実施する障がい児保育事業に対し, 補助金を交付する。 ①特別児童扶養手当の支給対象児童 児童1人につき84, 000円/月 ②その他の障害児 児童1人につき42, 000円/月	8, 064				8, 064	継続	継続とするが, 目的に沿った補助となるように制度の見直しも検討する。	0	0	0
延長保育事業補助金	保護者の就労形態の多様化等に伴い, 保育ニーズに応じて延長保育を実施する保育所等に対して補助金を交付する。	13, 636	4, 545	4, 545		4, 546	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
乳児保育促進事業費補助金	私立保育所等における乳児の年度途中入所の需要等に対応するため, 乳児保育のための保育士等を年度当初から配置する保育所等に対し, その費用の一部を補助する。	1, 800				1, 800	継続	継続とするが, 目的に沿った補助となるように制度の見直しも検討する。	0	0	0
次世代育成支援対策交付金	保護者の事情による一時的な預かり事業の実施及び異年齢児と交流を行いスムーズな小学校への接続といった児童の健やかな成長を目指した事業を実施している施設に対して助成を行う。	5, 580	1, 560	1, 560		2, 460	一部見直し	事業内容を見直し, 国庫補助金対象事業のみ継続する。	900	900	900
こども誰でも通園事業補助金	定員に空きのある保育所等において, 保育所等に通所していない未就園児に対して, 月10時間を上限として預かりを実施している施設に対して補助金を交付する。	10, 200	7, 650			2, 550	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
保育補助者雇上強化事業費補助金	保育士等の雇用管理改善や労働環境改善に積極的に取り組んでいる保育事業者に対し、保育士資格を持たない短時間勤務の保育補助者の雇い上げに必要な費用を支援する。	1,200	900	150		150	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
住民票上第2子以降の保育所保育料減免拡充事業（笠岡市独自制度）	第2子以降の保育料を減額する。 ○低所得世帯の保育料を減額 第2子・・・75% （国制度に市独自で25%上乘せ） ○低所得世帯ではない同時入所 第2子・・・75% （国制度に市独自で25%上乘せ） 低所得世帯ではない同時入所以外 第2子50% 3子以降・・・無料	33,976		11,818		22,158	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
幼稚園教諭免許取得助成金	保育教諭の確保のため、認定こども園で勤務するために必要な免許又は資格の併有を進めることを目的とし、その取得又は更新に要する費用を負担する。	0				0	廃止	一定の成果が得られたことから廃止する。	0	0	0
一時預かり事業補助金	在籍園の教育時間外に家庭での保育が困難となる場合に利用できる一時預かり事業を実施し、保育環境を整備している施設に対し補助金を交付する。	5,768	1,922	1,922		1,924	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
保育士資格取得助成金	保育教諭の確保のため、認定こども園で勤務するために必要な免許又は資格の併有を進めることを目的とし、その取得又は更新に要する費用を負担する。	261				261	廃止	一定の成果が得られたことから廃止する。	261	261	261
こども部 計		472,503	114,591	96,967	0	260,945			5,501	5,501	5,501

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
まると支援推進課												
優良事業所報償費	利用者の身体機能や認知機能を維持・向上させるための取組を積極的に実施している事業所に対して、奨励金を交付する。	600				600		廃止	一定の成果が得られたが、対象事業所が限定的となっているため、廃止する。	600	600	600
地域福祉課												
戦没者追悼式	先の大戦をはじめ、過去の幾多の戦争において、尊い犠牲となられた戦没者に追悼の誠を捧げるとともに、平和への思いを新たにします。	675				675		一部見直し	他の事業との統合により、事業費を削減して継続する。	0	337	337
福祉諸団体活動補助金	福祉諸団体（笠岡市遺族連合会・更生保護女性会・保護司会・拓友会・備南聴覚障がい者協会）の活動に対して助成を行う。	819				819		一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	409	409	409
理解促進研修・啓発活動	障がいの理解・啓発に資するため、研修会等を実施する。	170	60	30		80		一部見直し	原則のとおり、事業費を1/2に削減し、継続する。	40	40	40
ピアサロン運営事業 （自発的活動支援）	同じ悩みを持つ精神障がい者やその家族同士が集まり、地域の中で安心してすごせる居場所を提供する。	2,099	735	367		997		一部見直し	開設日数の見直し等により、事業費を削減して継続する。	217	217	217
相談支援事業	身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者の相談支援業務の委託を行い、障がい者の様々な相談に応じる。	10,149	3,552	1,776		4,821		継続	他市の状況を鑑み、現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
意思疎通支援事業	聴覚、言語機能、音声機能その他の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある聴覚障がい者等に対し、手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行い、日常生活における意思疎通を円滑に行い、聴覚障がい者等の福祉の増進を図る。	4,994	1,748	874		2,372	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
日常生活用具給付等事業	笠岡市に居住する在宅の重度障がい者等に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付又は貸与することにより、重度障がい者等の日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に資する。	14,530	5,085	2,543		6,902	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
手話奉仕員養成研修事業	手話奉仕員養成講座を月1～2回実施する。	563	197	98		268	一部見直し	実施回数は維持し、参加者負担額の見直し等により事業費を削減して継続する。	100	100	100
移動支援事業	屋外での移動が困難な障がい児（者）の社会生活上必要不可欠な外出等の移動の支援を行う事業を委託する。	1,433	502	251		680	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
地域活動支援センター事業	障がい者の地域生活支援のため、地域生活支援センターを設置し、管理・運営を委託する。	11,571	4,050	2,025		5,496	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
生活訓練等事業	障がい者が居宅で生活する上で必要となる訓練を行い、生活の質を向上させる。	29	10	5		14	廃止	過去の実績がわずかであることから、廃止する。	14	14	14
日中一時支援事業	障がい児（者）を預かり、見守り、社会に適応する簡易な訓練を行う日中一時支援事業を委託する。	17,547	6,141	3,070		8,336	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
訪問入浴サービス事業	市内に住所を有する在宅で寝たきり重度身体障がい者に対し、入浴の機会を提供することにより、当該利用者の身体の清潔と健康の維持を図る。	750	262	131		357	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
福祉ホーム事業	本市に住所を有し、家庭環境等の理由により、居宅において生活することが困難な障がい者に対し、居室その他の設備の提供を行う。	276	97	48		131	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
社会参加支援事業	障害者のスポーツ・レクリエーション活動を通じて、障害者の体力増強、交流、余暇等に資するため、障害者等の社会参加を促進する。	525	184	92		249	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	59	59	59
かさおかふれあいスポーツ大会	ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、障がい児（者）を対象とするスポーツ大会を実施することにより、障がい児（者）の交流や社会参加の促進を図る。	145	51	25		69	廃止	他事業と連携することとして廃止する。	69	69	69
障害者虐待防止対策支援事業	障害者虐待防止支援チーム会議を開催し、虐待事例に対する具体的な対応について、弁護士等の専門職委員からの意見を踏まえ対応する。	275	96	48		131	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
食の自立支援事業	食事の調理が困難な障がい者に、栄養のバランスのとれた食事を調理し、居宅に訪問して定期的に提供するとともに、利用者の安否を確認し、健康状態に異常があった場合は関係機関に連絡等を行うことにより、これらの障がい者の自立と生活の質の確保を図り、もって障害者の福祉の向上を図る。	202	71	35		96	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
身体障害者自動車改造助成	重度身体障害者の就労等に伴い自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する経費を助成することにより、重度身体障害者の社会復帰の促進を図り、福祉の増進に資する。	100	35	17		48	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
自立支援協議会講演会・研修会	笠岡市・里庄町内の障がい福祉の利便性の向上，事業所間の情報連携，地域福祉の向上を目的に笠岡市・里庄町自立支援協議会の講演会及び研修会を実施する。	144			27	117	一部見直し	事業内容の見直しにより，事業費を1/2に削減し，継続する。	58	58	58
短期入所サービス拡大促進事業補助金	岡山県短期入所サービス拡大促進事業を活用し，県内の短期入所事業所に補助金を支給する。	477		238		239	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
障害者等就労奨励補助金	市内在住者で非雇用型の就労継続支援の事業を行う事業所又は地域活動支援センター事業を行う事業所において生産活動を行った者に対して1日あたり200円の就労奨励補助金を交付する。	7,189				7,189	一部見直し	単価を1/2にして継続するが，より効果的な事業となるよう，制度自体の再検討も行う。	3,594	3,594	3,594
難聴児補聴器購入等補助金	岡山県難聴児補聴器購入等補助金事業を活用し，難聴児の補聴器購入に対する補助金を支給する。	36		18		18	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
障害福祉サービス事業所開設整備事業補助金	新たに障害福祉サービス事業所を開設する法人に対して，補助金を交付する。 ※令和5年度実績 2,914	0				0	廃止	一定の成果が得られたことから廃止する。	0	0	0
島しょ部障害福祉サービス事業補助金	島しょ部の障害福祉サービスの充実を図るため，補助金を交付する。	58				58	継続	運営方法等について社会福祉協議会と協議を行い，適切な赤字補填により継続する。	0	0	0
喀痰吸引等研修支援事業助成金	喀痰吸引などの作業が必要な障がい児・（者）を対象とする事業所の負担軽減，支援体制の確保を目的に研修経費の補助金を交付する。	20				20	一部見直し	終期を1年延長し，申請基準の見直しや制度の再検討を行う。	0	20	20
手話検定補助金	将来の手話通訳士，手話通訳者の育成を図るため手話検定経費に対する補助金を交付する。	14				14	廃止	当初の事業終期どおり，令和7年度をもって廃止する。	0	14	14

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
成年後見制度利用支援事業補助金	収入が少なく報酬が受け取れない成年後見人に対し補助金を交付する。	1,296	648	324		324	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
障がい者集いの場管理運営委託料	市内に住所のある18歳以上の方を対象として、福祉的就労利用後の集いの場を運営する。	4,940				4,940	廃止	民間団体に委ねることとし、令和6年度末で廃止する。	4,940	4,940	4,940
遠隔手話サービス事業	聴覚障がい者の医療機関通院時等に手話通訳者が同行する代わりにタブレット端末機を使った遠隔手話を行う。	380				380	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	162	162	162
ボランティアグループ育成活動費助成事業補助金	障がい児（者）及び高齢者の自立と社会参加を促進するボランティアグループ7団体に対して補助金を交付する。	630				630	一部見直し	より広い団体の利用を促すとともに、補助額を見直して継続する。	330	330	330
心身障害者バス交通費助成事業委託料	市内に住所を有する心身障がい児（者）が市内の路線バスを利用する際、その運賃を無料とする。	3,800			950	2,850	継続	地方バス路線維持補助金への統合ができないことが判明したことから、現行のとおり継続する。	0	0	0
はり・きゅう・マッサージ助成費	市内に住所を有する者で、身体障害者手帳の交付を受けている障がい者及び療育手帳を所持している者並びに65歳以上の者が、あんま、マッサージ、指圧師、はり師、きゅう師等の施術を受けた場合に助成する。	330			83	248	廃止	他市で実施している自治体も少なく、利用者も減少傾向にあることから、廃止とする。	248	248	248
原子爆弾被爆者見舞金	本市に1年以上住所を有する者で、原子爆弾被爆者の医療費に関する法律に規定する被爆者手帳の交付を受けている者に対して見舞金を支給する。	250			63	188	継続	福祉基金や寄附を活用し、継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
重度心身障害者成人激励金	市内に住所を有する者で身体障害者手帳1・2級及び療育手帳A判定を所持し、18歳を迎えた者に対して祝金を支給する。 ※令和4年度実績 90, 令和5年度実績0	0			0	0	廃止	実施している自治体が少数であり、過去の実績もわずかであることから、廃止する。	0	0	0
寝たきり身体障害者等介護助成費	本市に1年以上住所を有する、在宅で寝たきりの身体障がい者の介護を6か月以上行っている世帯に対して助成金を支給する。	900			225	675	廃止	実施している自治体が少数であることから、廃止する。	675	675	675
身体障害者知的障害者交通費助成費	身体障害者手帳及び療育手帳を所有している者（所得税非課税世帯に限る）がタクシー・船を利用する場合に、利用券を交付して料金の一部を助成する。	4,840			1,210	3,630	一部見直し	補助対象を見直し、福祉基金や寄附を活用し、継続する。	0	0	0
聴覚障害者用ミニファックス維持給付費	聴覚、音声又は言語機能障害3級以上の者であって、コミュニケーション、緊急連絡等の手段として通信用ファックスを設置している者に対して、その料金を助成する。	230			58	173	一部見直し	補助対象を見直し、福祉基金や寄附を活用し、継続する。	0	0	0
透析患者交通費助成費	市内に住所を有する者で障がい者手帳を所持し、透析のため通院している者に対して、交通費を助成する。1人年間30,000円以内	3,360			840	2,520	一部見直し	補助対象を見直し、福祉基金や寄附を活用し、継続する。	0	0	0
障害児通所給付	障がい児に対し、児童福祉法による支援とサービスを提供する。	310,240	154,836	77,383		78,021	一部見直し	事業内容を見直し、事業費を削減して継続する。	3,900	3,900	3,900

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
みんな就労支援センター											
生活困窮者自立支援事業	生活に困窮している市民に対して、第2のセーフティネットとして、生活保護に至る前段階での自立支援を行う。	3,910	2,645			1,265	一部見直し	就労準備支援事業について、他市と同様に県の実施する事業を活用するなど、事業内容を見直して継続する。	1,116	1,116	1,116
長寿支援課											
社会福祉協議会補助金	地域福祉活動の推進のため、（福）笠岡市社会福祉協議会へ補助を行う。	7,000				7,000	一部見直し	当面補助金額は1/2とするが、引き続き社会福祉協議会と協議を行い、令和7年度中に適切な補助額を算定して継続する。	3,500	3,500	3,500
中核機関運営事業	成年後見制度を推進するため、権利擁護に関する相談対応や啓発活動を行う。また、事案の検討や後見人の受任調整を行うため、法律・福祉の専門職による専門的助言を確保し、適切な支援を行う。	6,419	1,500			4,919	継続	利用実績等を鑑み、現行のとおり継続する。	0	0	0
敬老会事業	長年にわたり社会の進展に寄与した高齢者を敬い、また、高齢者の福祉の増進を図るため、敬老の日を中心に敬老会事業を開催する。	11,130				11,130	一部見直し	事業のあり方を見直し、事業費を削減する。	10,154	9,981	9,746
緊急通報装置設置事業	独居高齢者等を対象に緊急通報装置を設置し、緊急時、容易に消防署へ連絡できる体制を整備する。 【対象】市内のおおむね65歳以上の独居高齢者及び高齢者世帯など	1,029				1,029	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
日常生活用具助成事業	杖、眼鏡、手押車の購入に際し、費用の一部を助成する。 【対象】市内に住所を有する所得税非課税世帯の高齢者	30				30	廃止	過去の実績がわずかであることから、廃止する。	30	30	30

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
家族介護慰労金支給事業	在宅の寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の介護を行う者に対して慰労金を支給する。	1,150				1,150	廃止	他市と同様に介護保険事業の対象者に限定することとし、市独自分については廃止する。	1,150	1,150	1,150
ささえあい活動助成事業補助金	地域住民が主体的に行うささえあい活動に対しての補助を行う。(サロン運営・友愛訪問・福祉ネットワークづくり活動、愛らんど事業 等)	8,498				8,498	一部見直し	当面補助金額は1/2とするが、引き続き対象事業者と協議を行い、令和7年度中に適切な補助額を算定し、重層的支援体制整備事業として財源を確保して継続する。	4,249	4,249	4,249
高齢者等住宅改造助成事業補助金	要支援・要介護認定者で本人が市民税非課税の方の住居を対象に、介護保険制度の住宅改修の上乗せ制度として、最大約50万円を補助対象額としてその3分の2(最大33万3千円)を助成する。	2,610		1,305		1,305	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
島しょ部介護サービス事業補助金	島しょ部の介護サービスの充実を図るため、事業費や介護施設の家賃への補助を行う。	6,732				6,732	継続	運営方法等について社会福祉協議会と協議を行い、適切な赤字補填により継続する。	0	0	0
ハートフル社会福祉大会委託料	福祉団体と住民が一同に会し、地域福祉活動の推進と福祉への理解を深めることを目的とした委託事業を行う。	306				306	廃止	委託料の必要性や事業のあり方を再度検討する必要があるため、廃止する。	306	306	306
福祉バス運行委託料	障がい者団体やボランティア団体、社会福祉諸団体等が利用する福祉バスを運行する。	1,892				1,892	廃止	当初の目的と現在の事業内容に乖離があるため、廃止する。	1,892	1,892	1,892

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
自立支援ヘルパー派遣事業	軽易な日常生活上の援助を必要とする在宅のひとり暮らし高齢者に対し、自立した生活を支援するホームヘルパーを派遣し、必要な日常生活上の支援を行う。	89			29	60	廃止	利用者の減少やニーズが少なくなっていることから、廃止する。	60	60	60
シルバー人材センター補助金	笠岡市シルバー人材センターへの運営及び事業実施に対して補助を行う。	13,105				13,105	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
認知症介護研修センター事業委託料	認知症高齢者介護技術の習得と普及のための各種研修を行う。	3,090				3,090	一部見直し	事業内容の見直しにより、事業費を1/2に削減し、継続する。	1,545	1,545	1,545
老人クラブ健康づくり事業補助金	料理教室やグランドゴルフ大会などの老人クラブの健康づくり事業に対する補助を行う。	1,185		790		395	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
食の支えあい見守り事業委託料	飛島の高齢者に対する給食サービスと見守り活動を実施する。	1,119				1,119	廃止	対象者が限定的であることから、地域に委ねることとし、廃止する。	1,119	1,119	1,119
老人クラブ連合会助成費	高齢者の生きがいと健康増進を目的とした老人クラブ活動に対する補助を行う。	497		331		166	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
島しょ部高齢者通院交通費助成費	島しょ部に居住する高齢者（70歳以上所得税非課税世帯）が市内定期旅客船を利用し、定期的に医療機関を受診する際、その復路運賃（高速船を除く）を助成する。	2,290			573	1,718	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、福祉基金や寄附を活用し、継続する。	859	859	859
福祉電話維持助成費	一人暮らしの高齢者、重度身体障がい者の緊急連絡手段を確保するため、電話を貸与する。	200			50	150	継続	福祉基金や寄附を活用し、継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
健康推進課											
医療用ウィッグ等購入費助成金	がん治療に伴う外見の変化によって悩みを抱えるがん患者に対し、医療用ウィッグや乳房補整具の購入にかかる費用の一部を助成を行う。	500				500	一部見直し	事業内容を県の基準と合わせた上で継続する。	250	250	250
健康づくり活動企業推進事業	協会けんぽ岡山支部と協働して、経営者が従業員への健康づくり活動を行う企業や健康宣言をする企業に対して、表彰を行い、健康経営に取り組む企業の拡大を図る。	570				570	廃止	一定の成果が得られたが、対象企業が限定的となっているため、廃止する。	570	570	570
オンライン健康相談事業	島しょ部住民とタブレット端末を活用した健康相談を行う。	322	117			205	廃止	実績がわずかであり、想定された成果が得られていないことから、廃止する。	205	205	205
市民健康づくり講座	市民向けに健康に関する啓発を行う講座を実施する。	124				124	継続	重層的支援体制として財源を確保して継続する。	0	0	0
ぐるりんウォーク	笠岡市健康づくり計画（第2期計画）において「食の見直し」と「今より歩く」をポイントとして健康寿命の延伸を目指す取組として、ウォーキング企画を展開する。	250				250	廃止	一定の成果が得られたことから、他事業との連携の中で新たな事業を検討することとし、廃止する。	250	250	250
愛育委員協議会補助金	乳幼児から高齢者までを対象に、地域の健康づくりを推進しているボランティア団体である愛育委員の会員相互の連絡、研修、活動に対して補助を行う。	33				33	継続	現行のとおりに継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
医師会歯科医師会補助金	医師会・歯科医師会に複雑化する医療行政に対応していただき、市と連携を強化することにより、市民の健康づくり、疾病予防の推進を図る。	350				350	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
栄養改善協議会補助金	地域で栄養及び食生活改善活動を推進するボランティア団体である栄養委員の活動に対して補助を行う。	33				33	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
食品衛生協会補助金	備中保健所井笠支所管内の食品関係営業者により、笠岡・井原・浅口・矢掛の4地区をもって構成された協会の円滑な運営に資することを目的として補助を行う。	48				48	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
離島救急患者及び医師輸送補助金	離島において救急患者が発生し、船舶を借り上げ、患者又は医師等を輸送した場合に、その輸送費を予算の範囲において補助を行う。	90				90	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
離島霊柩輸送補助金	離島住民が死亡し、火葬に付するため霊柩を海上輸送した場合、その輸送費を予算の範囲内において補助を行う。	112				112	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
健康まつり実施委託料	市内の保険・医療・健康づくりに関わる各種団体が一体となって健康づくりに関する正しい情報を提供するとともに、個人の健康づくりを支える絆を育む事業を実施する。	500				500	廃止	長年にわたる実施により一定の成果が得られたが、他事業との統合や他の手法での啓発を検討することとし、廃止する。	500	500	500
食事・運動評価クラウドシステム	笠岡市HP上で利用者の食事の傾向や運動量を確認しながら健康づくりをサポートするWEBアプリケーション「食生活ナビ」を提供する。	528				528	廃止	民間サービスに委ねることとし、廃止する。	528	528	528

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
救急安心センター事業#7119	住民が、けがや体調不良で救急車を呼ぶべきか迷った際に電話で相談でき、相談を受けた医師・看護師・相談員が、緊急性、応急手当の助言、医療機関の案内といったアドバイスや119番への転送等の対応を行う事業に取り組む。	1,720				1,720	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
自殺対策事業	愛育委員や関心のある市民を対象に、自殺予防に対する知識や支援方法について研修会を実施する。また、様々な機会に自殺予防の啓発を行う。	755		358		397	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
成人予防接種事業	高齢者等を対象とした予防接種事業を実施する。 【予防接種の種類及び対象】 ○インフルエンザ（定期） 65歳以上の者 ○肺炎球菌ワクチン（定期） 65歳の者 令和6年度より肺炎球菌ワクチン定期接種の経過措置 が終了したため、65歳のみが対象。 ○肺炎球菌ワクチン（任意） 75歳以上の者（定期接種の対象者は除く） ○風しん抗体検査及びワクチン （定期：令和4年度～令和6年度） 1962年(昭和37年)4月2日から1979年 (昭和54年)4月1日までの間に生まれた男性	131,090	1,254		56,606	73,230	一部見直し	自己負担額等を見直して継続する。	8,400	8,400	8,400
健康ポイント事業	スマートフォンのアプリを活用し、歩数をポイント化するなどウォーキングを中心に、個人で健康づくりに取り組めるように事業実施する。	12,550			12,550	0	廃止	健康増進事業には民間を含め様々なサービスがあること、また国保加入者以外の利用者が増えたことで特別会計（国保）内での実施に疑義が生じる恐れがあることから、廃止する。	0	0	0
健康福祉部 計		628,442	183,876	92,182	73,262	279,122			52,098	52,296	52,061

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
建設管理課												
街灯設置事業	市民が夜間安全に道を歩けるように、防犯灯などの道路照明の整備等を推進する。 防犯灯管理取替委託料 867 外灯設置補助金 3,000	3,867				3,867		一部見直し	委託事業は廃止し、設置補助金については事業費を1/2として継続する。	2,367	2,367	2,367
都市計画課												
建築物耐震診断・耐震改修等補助事業	昭和56年5月31日以前に着手された木造住宅及び建築物の所有者が行う耐震診断、木造住宅耐震改修に要する経費について補助を行う。	1,280	640	320		320		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
住宅リフォーム助成金事業	市民が市内の施工業者を利用して耐震性が確保されている、又はされる予定の個人住宅等のリフォームを行う場合に、経費の一部を助成する。	9,800				9,800		一部見直し	補助上限を減額するとともに、小規模な改修ニーズにも対応できるよう、補助内容や耐震要件等を見直して継続する。	4,900	4,900	4,900
特定空家等除却事業補助金	適切な管理が行われていない空家等の除却費用に対して補助を行う。	2,700	1,350	448		902		継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
建設部 計		17,647	1,990	768	0	14,889				7,267	7,267	7,267

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
農政水産課											
市新農業経営者 クラブ潮会補助 金	市の農業振興を目的に干拓地内の若手農業者で組織する団体の活動に対して助成を行う。	0				0	廃止	長年にわたる活動に対して一定の支援を行ってきたため、今後は自走を促すこととし、廃止する。	0	0	0
市農漁村生活交 流グループ協議 会補助金	地域に伝わる生活技術の伝承とともに、農産物の利活用を通して、活力ある地域づくりに向けて活動を行う団体に対して補助金を交付する。	0				0	廃止	長年にわたる活動に対して一定の支援を行ってきたが、現在の活動状況を考慮し、廃止とする。	0	0	0
地域農業再生協 議会補助金	耕作放棄地の発生抑制・解消を図るため、草刈機等の貸出事業を実施するための補助金を交付する。	1,390				1,390	継続	市の草刈機等の管理を依頼しているものであるため、現行のとおりに継続する。	0	0	0
農業経営収入保 険加入補助金	農業経営収入保険への本市農業者の加入を推進する岡山県農業共済組合に対して、加入者の保険料の一部の補助を行う。	314				314	継続	終期である令和9年度末までは継続する。	0	0	0
就業奨励金支給 事業補助金	農林漁業に新たに就業した青年等が、将来にわたり専業として農林漁業経営を続け、自信と誇りを持った経営を確立するとともに地域農林漁業発展の中核者として育成するため農林漁業就業奨励金の交付を行う。	200			50	150	廃止	補助対象が限定的となったため、廃止する。	150	150	150
元気な農林漁業 者応援金	農林漁業経営に意欲的に取り組む元気のある第一次産業に従事する者を応援するため、応援金を交付する。	100				100	廃止	補助対象が限定的となったため、廃止する。	100	100	100

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
環境保全型農業直接支払事業	化学肥料・化学合成農薬の使用を県の慣行レベルから原則5割以上低減する取組と合わせて地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動等の取組を実施する農業者団体に対して支援を行う。	11,020	8,265			2,755	廃止	補助対象が少数に限定されるため、廃止する。	2,755	2,755	2,755
FlyOverKASAOKA	市民のための公園的利用, 航空スポーツ, 地域産業との連携や社会教育に, 農道離着陸場を活用したイベントを実施する団体に対し, 補助金を交付する。	5,000	2,500			2,500	廃止	コストに対する効果の検証や, 意義・目的の見直しが必要であるため, 国の補助金の終了と合わせて廃止する。	5,000	5,000	5,000
畜産農家畜産環境整備支援等事業	臭気対策や脱臭剤等の効果確認を行うための資材整備に対し, 補助を行う。 【負担割合】県支出金 1/3 市負担金 1/3 組合負担 1/3	2,000		1,000		1,000	廃止	県補助の廃止に伴って廃止し, 他の手法での臭気対策を検討する。	2,000	2,000	2,000
臭気対策資材購入補助金	畜産農家畜産環境整備等支援事業で試験を実施し, 牛舎内の臭気低減や脱臭剤等の効果を認める資材及び笠岡市が臭気低減の効果があると認める資材等を対象に, 資材購入費の1/2以内(上限100万円)を農家又は団体に助成する。 【負担割合】市負担金 1/2	2,500			2,500	0	継続	現行のとおりに継続する。	0	0	0
畜産クラスター協議会補助金	地域の畜産の収益性向上を図るための計画策定等を行う協議会の運営事業費を助成する。	262				262	廃止	当初の事業目的を達成しており, 継続的な運営補助が不要であることから, 廃止とする。	262	262	262
笠岡湾干拓土地改良区補助金	国営笠岡湾干拓事業により造成された排水機場等の施設の維持管理に対して助成を行う。	1,960				1,960	継続	継続とするが, 補助内容の見直しを検討する。	0	0	0
尾坂池土地改良区補助金	県営尾坂地区土地改良事業完成後の当該施設の維持管理及び事務員の人件費等の改良区の活動補助を行う。	6,700				6,700	一部見直し	補助内容を見直し, 10%削減して継続する。	670	670	670

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
有害鳥獣被害対策事業	有害鳥獣による被害の防止を図るため、有害鳥獣の被害が出ている区域の調査、農作物の被害防止の推進及び捕獲活動の支援を行う。 【取組内容】 ○捕獲活動の充実と支援 ○捕獲用資機材の制作及び購入 ○防護柵設置費に係る資材補助 ○狩猟免許取得費の支援 ○集落ぐるみ捕獲活動奨励金	41,900		5,864		36,036	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	1,300	1,300	1,300
森林経営管理事業	市内の人工林を整備するため、森林組合へ委託し人工林の間伐を行う。	2,863				2,863	廃止	当初の事業目的を達成したため、廃止とする。	2,863	2,863	2,863
ナラ枯れ被害防止対策事業	令和5年度に市内で初めて確認されたナラ枯れに対する被害拡大防止対策を行う。	1,100		140		960	継続	緊急性に応じて全額基金の充当により実施する。	0	0	0
漁業振興特別対策事業補助金	白石島で行われている海洋牧場の運営に係る事業に対して助成する。	1,125		750		375	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
漁船安全操業対策事業補助金	漁業経営の安定に資するため、漁業者が加入する漁船保険に係る保険料の一部に対して補助金を交付する。	2,943				2,943	一部見直し	県内平均程度に補助率を見直して継続する。	588	588	588
水産物流通改善対策事業補助金	魚価の維持・向上を図り、漁業収入を安定させ流通・販売体制等を改善するための取組に対して助成する。	300				300	廃止	継続的な取組により支援が進んだことから、廃止する。	300	300	300

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
豊かな海の再生事業補助金	アマモ場の再生や海ゴミ清掃、稚魚放流など、「美しく豊かな海づくりに関する協定書」に基づく活動に対して助成する。	450				450	一部見直し	補助内容を見直して事業費を削減し、継続する。	250	250	250
親子ふれあい地引網	白石島で行われる親子での地引網や漁業体験などの、海とふれあう活動をとおして水産業への理解醸成を図る。	401				401	廃止	長期にわたる取組により一定の成果が得られたが、対象が限られており、費用や人的負担が大きいため廃止する。	401	401	401
海辺の教室	市内小学校の生徒に対して、魚のさばき方やせり等を教示する活動を行い、水産業への理解醸成を図る。	220				220	廃止	長期にわたる取組により一定の成果が得られたが、対象が限られており、費用や人的負担が大きいため廃止する。	220	220	220
商工観光課											
企業・雇用情報提供（かさおか夢ワーク）事業	笠岡市内の企業情報を一つのサイトに集約させ、求人情報や新商品情報を発信するほか、市からのお知らせや企業誘致に関する情報を発信する。	710				710	廃止	スマートフォンや情報サイトの普及により、事業開始時と社会状況が変化していることから、廃止する。	710	710	710
笠岡雇用開発協会補助金	笠岡公共職業安定所管内の産業界における中高年齢者の雇用の安定、新規学卒労働力の確保等に関する事業を行う笠岡雇用開発協会に対し管内の住民の福祉の向上と産業の発展に寄与するため、補助金を交付する。	150				150	一部見直し	他市と同水準に補助額を見直して継続する。	50	50	50
障害者雇用奨励金	市内の事業所における障害者の雇用の拡大を図るため、障害者を雇用する事業主に対し、笠岡市障害者雇用奨励金を交付し、障害者の雇用の促進と雇用の安定を図る。	360				360	廃止	利用が少なく、補助対象が特定の事業者に限定されるため、廃止する。	180	360	360

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
中小企業労務改善推進事業補助金	笠岡市中小企業労務改善協議会への補助を通じて、笠岡市の中小企業の労働力の確保、労務管理の改善、労使関係の安定向上及び労働福祉の増進等の労務改善事業を行い、中小企業の発展と従業員の福祉向上に寄与する。	100				100	廃止	継続的な取組により、一定の成果を達成していることから廃止する。	100	100	100
モノづくり出前教室支援補助金	地元の将来の産業基盤を支え、地域のモノづくりを担う人材の育成を図るため、市内中学校の生徒に出前教室を実施する工業高校に対して、補助を行う。	300				300	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
祭行事実行委員会補助金	笠岡祭行事実行委員会（事務局：笠岡商工会議所）が実施する、笠岡さくら祭、笠岡港まつり花火大会に対する補助を行う。	2,102				2,102	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	1,051	1,051	1,051
商店街振興事業補助金	商店街振興事業補助金：商店街振興のため、商店街振興組合等の団体が自主的に実施する事業に対して、各団体に補助金を交付する。 百縁笑店街（百円商店街）事業補助金：商店街の振興のため、笠岡ドラマチックネットワーク委員会が実施する百縁笑店街事業に対して、補助金を交付する。 商店街事業事務局補助金：商店街の振興のため、各種イベント及び事業を実施するにあたり事務局を設置することに対して、補助金を交付する。	2,500			2,500	0	継続	全額基金を活用し、実施団体の主体的な取組として、継続する。	0	0	0
よっちゃんれの夜実行委員会補助金	笠岡よっちゃんれの夜実行委員会が実施する、笠岡港まつり花火大会の前夜祭的なイベントの笠岡よっちゃんれの夜の実施に関して、笠岡よっちゃんれの夜実行委員会に対して補助を行う。	200				200	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	100	100	100
いちよう祭り実施委託料	商店街の活力を生かした、笠岡の秋祭りイベントであるいちよう祭りの実施について、いちよう祭りかさおか実行委員会に対して委託する。	2,000			1,000	1,000	継続	全額基金を活用し、実施団体の主体的な取組として、継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
創業塾支援事業補助金	笠岡商工会議所が開催する創業塾に対して補助金を交付する。	400				400	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減し、継続する。	200	200	200
地域産業魅力づくり応援事業	新商品、観光商品等の開発、販路開拓を行う中小企業者等に対して、補助金を交付する。	3,040				3,040	廃止	長年の継続により一定の支援が進んだため、廃止する。	3,040	3,040	3,040
笠岡ぐるっと博事業	市内飲食業店などを巡るスタンプラリーを実施する。今年度もモバイルスタンプラリーと併用して行う。	5,700				5,700	廃止	民間に委ねることとし、廃止する。	5,700	5,700	5,700
商工会議所補助金	笠岡商工会議所に対し、市内の地域振興、産業振興を図るため、補助金を交付する。	4,500				4,500	継続	他の補助金を統合したうえで、現行と同額で継続する。	0	0	0
創業支援・空き店舗活用事業補助金	新規創業に必要な経費（①店舗等の新築、改装 ②機械装置及び設備の購入、修繕 ③特殊車両、工具、備品の購入 ④広告宣伝費）及び空き店舗等の活用に必要な経費（①店舗の改装 ②機械装置及び設備の購入、修繕 ③特殊車両、工具、備品の購入 ④広告宣伝費）を補助する。 笠岡市立地適正化計画に定める都市機能誘導区域内は3分の2、それ以外は2分の1の補助率とし、上限額は100万円とする。	6,000				6,000	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
企業コーディネーター配置事業	企業等の状況が分かる専門的知識を有する企業コーディネーターを2名配置する。 市内外の製造業を中心とする中小企業を訪問し、企業情報を収集し、中小企業相互の仕事をマッチングすることにより、地域産業を活性化する。 また、起業者やよろず支援拠点で各種補助金や事業承継等の相談があった事業者に対して継続的なフォローアップを実施する。 あわせて、企業誘致の情報を収集するとともに、岡山県と連携を図り、積極的に企業誘致を推進する。	11,057				11,057	一部見直し	事業内容の見直しにより1名体制で継続する。	5,528	5,528	5,528
産業支援コーディネーター派遣事業負担金	笠岡市内の事業者が抱える経営課題等を解決するため、備後地域の企業OB等を中心とした専門家である「びんご産業支援コーディネーター」を1日あたり5時間かつ1年度間に25時間まで無料で派遣する。(備後圏域連携事業)	125				125	継続	他市と連携した事業のため、現行のとおり継続する。	0	0	0
福山ビジネスサポートセンター負担金	福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizで市内の事業所又は市内で創業を考えている方が相談を受けた場合、相談1回当たり1万円の負担金を福山市に支払う。	880				880	継続	他市と連携した事業のため、現行のとおり継続する。	0	0	0
小規模事業者経営改善資金利子補給金	日本政策金融公庫が小規模事業者を対象に行う小規模事業者経営改善資金融資を、平成26年4月1日から令和6年12月31日までの間に受けた方に対し、約定利息の支払の1回目から36回目までを補助する。 【新型コロナウイルス対策分】 約定利息の全額補助 92 【上記以外】 約定利息の2分の1補助 2,600	2,692				2,692	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
中小企業支援資金融資制度に係る保証料補給金	小規模企業対策資金保証制度を利用した小規模企業者に対して、融資金額の400万円を限度として、信用保証協会への保証料を企業者へ補給する。また、小口零細企業保証制度による融資についても、融資金額の400万円を限度として、信用保証協会への保証料の補給を小規模企業者へ行う。	2,500				2,500	廃止	継続的な取組により、一定の成果が得られたことから廃止する。	2,500	2,500	2,500

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
企業立地促進奨励金	市内の土地を取得し、若しくは賃借し、製造工業・研究所等、製造業類似事業所を建設（新設又は増設をいう。）し、操業を開始した企業に対し、市の定める割合によって奨励金を交付する。	179,220				179,220	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
新設工場等設置奨励金	1,000㎡以上の笠岡市内の用地に建築面積が1,000㎡以上の工場または事業場等を新たに設置した者に対し、操業後最初に固定資産税を賦課された翌年度から5年間、奨励金を交付する。	64,020				64,020	廃止	公的団地完売により目的を達成したことから、廃止する。	0	0	0
物流施設誘致促進奨励金	笠岡市内に2,000㎡以上の土地を取得し、物流施設を建築後、操業を開始した事業者に対して奨励金を交付する。	8,710				8,710	一部見直し	制度を一部見直して継続する。	0	0	0
事業用地造成促進奨励金	事業用地造成に伴い公共施設を整備し、市へ寄附する民間事業者に対して奨励金を交付する。 ※令和5年度実績 2,480	0				0	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
観光コーディネーター配置事業	観光事業の専門的知識を有するコーディネーターを1名配置し、市内の観光を活性化する。（令和4年度～令和6年度交付金1/2）	6,034	3,017			3,017	廃止	観光協会と市の役割分担を明確にした上で、令和7年度末をもって観光協会に委ねることとする。	0	6,034	6,034
観光イベント事業補助金	市内で行われるイベントに対し、主催団体に対し補助金を交付する。	540				540	一部見直し	他の補助金と重複している団体については除外した上で、補助額を1/2に削減して継続する。	480	480	480
ラーメンのまち笠岡全国展開プロジェクト推進事業補助金	笠岡ラーメンを全国にPRするためにラーメンマップ作成等のプロジェクトを行う、ラーメンのまち笠岡全国展開プロジェクト推進委員会に補助金を交付する。	200				200	廃止	商工会議所補助金に統合する。	200	200	200

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
地域ブランド認定審査員報償費	かさおかブランド認定検討委員会の委員への報酬を支払う。	53				53	廃止	ブランドのあり方を再度検討する必要があるため、廃止する。	53	53	53
宿泊施設支援事業	宿泊業を応援するため、宿泊クーポン券を発行する。 ・補助額1人あたり 2,000円	2,960				2,960	廃止	コロナ禍における観光支援という当初の事業目的を達成したため、廃止とする。	2,960	2,960	2,960
周遊型観光ツアー造成事業補助金	観光業を支援するため、市内観光施設等を含んだ行程の団体旅行を催行する旅行会社に対し、補助金を交付する。	1,000				1,000	廃止	実績が少なく、費用に対して効果が限定的であるため、廃止する。	1,000	1,000	1,000
観光振興事業	令和3年度に策定した笠岡市観光振興ビジョンをもとに実施する本市の観光振興施策の担い手に対し、組織の運営及び観光振興事業の実施に必要な費用等について、補助金を交付する。	34,270	6,643			27,627	一部見直し	補助額を見直し、継続する。	6,500	6,500	6,500
道の駅整備・運営事業	干拓地のスケールメリットを活かした景観作物「四季の花」を他施設の成功事例も参考にしながら計画的に栽培管理するほか、道の駅周辺の景観作物用圃場の排水対策を行い、景観作物の計画的かつ安定的な生育を図る。また、老朽化した道の駅施設内の備品の買い替えを行う。	43,130	10,236		7,960	24,934	一部見直し	周辺整備工事等の内容を見直して継続する。	300	300	300
日本遺産推進事業	日本遺産認定をきっかけとして、各島、各地域の特色を生かしながら地域活性化に取り組む。	7,960	1,000			6,960	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	2,963	2,963	2,963
産業部 計		476,161	31,661	7,754	14,010	422,736			50,474	56,688	56,688

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)			
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9	
下水道課												
合併処理浄化槽 設置整備事業	合併処理浄化槽の設置費用を補助する。	31,510	10,116	10,116		11,278		一部 見直し	市の単独補助分を廃止し，継続する。	1,160	1,160	1,160
上下水道部 計		31,510	10,116	10,116	0	11,278				1,160	1,160	1,160

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
教育総務課											
中学生海外派遣事業	(公財) 笠岡市文化・スポーツ振興財団が実施する中学生海外派遣事業に引率する市職員の旅費を支払う。	1,115				1,115	一部見直し	事業内容を見直し、隔年実施とする。	1,115	715	1,115
教員業務アシスタント配置事業	教員が抱える事務作業等の負担を軽減するため、教員業務アシスタントを配置する。 【業務内容】プリント印刷、PTA等の会計処理、掲示物等の作成、環境美化、郵便物等の収受、給食準備等	36,006		4,781	2,027	29,198	継続	財源を確保し、継続する。	0	0	0
小学校体育連盟補助金	笠岡市小学校体育連盟に対して補助金を交付する。	106				106	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
市内体育大会等参加船借上補助金	島しょ部の中学校へ通う生徒が中学校体育連盟関係の対外試合に参加する場合の船賃を補助する。	10				10	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
中学校体育連盟補助金	岡山県中学校体育連盟備南西支部に対して補助金を交付する。	373				373	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
学校教育課											
一貫教育推進事業	教育改革推進室専任の会計年度任用職員を配置し、小中一貫教育の研究実践事業を行う。	4,660				4,660	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
手親会補助金	手をつなぐ親の会に対して補助金を交付する。	29				29	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2に削減して継続する。	14	14	14

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
かさおか夏チャレンジ事業	夏季休業中に、小学生及び中学生の希望者を対象に家庭学習のサポート、学力補充の取組を行う。	629		170		459	廃止	他事業と統合し、廃止する。	459	459	459
学期末学習チャレンジ	学期末に、希望する中学生を対象に補充学習を行い、基礎学力の確実な定着を目指す。	837				837	廃止	他事業と統合し、廃止する。	837	837	837
外国語指導助手配置事業	外国語指導助手をこども園・小・中学校に9人配置し、生きた英語に触れる環境をつくる。	47,100				47,100	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	5,230	5,230	5,230
I C T支援員配置事業	授業等で使用するICT機器の活用支援を行うICT支援員を市内小中各校に定期的に派遣するとともに、状況に応じて教育委員会事務局や各校へ訪問できる人員を配置し、「授業におけるICT支援」「校務におけるICT支援」を行う。	40,100	3,024			37,076	一部見直し	事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	3,700	3,700	3,700
総合学力調査委託料	AI教材活用の効果検証業務を委託する。	466				466	廃止	費用に対して効果が限定的であるため、廃止する。	466	466	466
ひろがる未来応援事業	基金を活用して中学校ブロック・小・中学校（園）からの提案による、交流活動、地域探究活動、体験活動等の小中一貫教育や連携教育に関する活動や、学校が主体的に取り組む教育活動を行う。	3,960				3,960	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
中学生学力向上に向けた検定チャレンジ	市内に在住の生徒を対象に、笠岡市教育委員会が指定する検定を受検するための検定料を、各検定につき年度内1回に限り補助する。また、年度内に英語・数学・漢字全ての検定において3級以上に合格した生徒、または各検定において準2級以上に合格した生徒に対して別途表彰を行う。	773				773	廃止	対象者が限定的であるため廃止する。	773	773	773

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
教育活動支援事業	小・中学校に非常勤支援員を配置し、発達障がい等により生活や学習の面で個別の教育的支援を必要としている児童生徒への支援を行う。	49,624				49,624	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
いじめ・不登校対策総合推進事業	カウンセラーや特別支援教育指導員が児童生徒・教職員・保護者などの相談等に対応する。また、不登校の状況に応じて、不登校対策支援員を配置し、児童生徒の支援を行う。	16,362		1,182		15,180	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
こころのプロジェクト「夢の教室」事業	小学校5年生を対象に、アスリートを「夢先生」として学校へ派遣し、「夢」をもつことをテーマにゲームやトークを行う。	1,524				1,524	廃止	対象が少数に限定されるため、廃止する。	1,524	1,524	1,524
小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業	不登校担当者が中心となって不登校対策のコーディネートを行い、登校しづらい状況が見え始めた児童や長期欠席・不登校傾向にある児童に対する登校支援や別室支援、保護者等への相談支援を行う。	5,268		5,246		22	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
理科観察実験アシスタント配置事業	主として小学校5・6年生の理科の授業に対して、観察実験アシスタントを3人配置し、学力向上を図る。	3,852	1,328			2,524	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
主体的な学びの基盤づくり事業	放課後に補充学習（国語・算数（数学）を中心として）を行う。 小学生及び中学生に、各学校の実態に応じて週1回程度、約250時間程度実施する。	1,754		853		901	一部見直し	事業内容を見直して継続する。	307	307	307
A I 教材活用事業	個別学習ドリルとして全児童・生徒に対しAI型教材を活用する。	5,291				5,291	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
小中一貫教育コーディネーター配置事業	中学校ブロックに小・中学校を兼務し、コーディネーター役を担う教員を配置する。 【業務内容】中学校ブロック一貫教育推進構想の立案、相互乗り入れ授業	5,437				5,437	廃止	他事業に統合し、廃止する。	0	0	0

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
部活動指導員配置促進事業	中学校における部活動の充実と教員の勤務負担の軽減を図るため、部活動指導員の派遣を行う。	3,353		2,016		1,337	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
ヘルメット購入補助金	自転車通学をする者の通学の安全を図るため、通学用のヘルメットの購入に要する経費に対し補助金を交付する。	400				400	廃止	他の事業に統合することとし、廃止する。	400	400	400
市人権教育研究協議会補助金	協議会の活動を支援し、人権教育の正しい理解と推進を図る。	250				250	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2程度に削減し、継続する。	125	125	125
教育相談事業	学校生活又は社会生活において悩みを持つ児童・生徒及びその保護者等に対して相談、助言及び援助を行う。	17,780				17,780	継続	当面は現行のとおり継続する。	0	0	0
離島留学応援事業	総合教育相談支援センターに通室している市内の不登校児童生徒がフリースクール育海において自然体験や交流活動を行うことにより自立を促す支援をする。 また、島しょ部校等と飛島学園が体験学習等を実施し交流を図る。	6,660				6,660	廃止	地域プロジェクトマネージャーの任期終期により、新たな事業の再検討を行うこととし一旦廃止とする。	6,660	6,660	6,660
生涯学習課											
白石踊後継者育成事業	白石踊の保存団体「白石踊会」に対して、後継者育成事業（定期練習会、島外での出前講座、啓発行事への参加、道具等の備品整備）を委託する。	1,455				1,455	一部見直し	ユネスコ認定関連以前の基準まで事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	600	600	600
生涯学習諸学級事業補助金	自発的な生涯学習活動に取り組む諸学級（幼児、女性、成人、高齢者、チャレンジ）を育成する。 (26,000円／団体)	520				520	廃止	他事業と目的の重複が見られることから、廃止する。	520	520	520

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
家庭教育推進事業委託料	市内各地区における家庭教育を推進するため、育成・指導研修事業を委託する。	199				199	一部見直し	事業内容の見直しにより、事業費を2/3程度に削減し、継続する。	66	66	66
成人式事業	20歳となる成人を中心に構成する実行委員会を運営し、成人式を開催する。	802				802	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
坂本音一育英会交付金	経済的理由で修学が困難であり、人物・学業ともに優秀であると認められる学生を対象に学資金の一部として奨学金を給与する。(月額10,000円／高校生, 月額16,000円／大学生)	460				460	一部見直し	財団の基金内で事業を継続する。	460	460	460
藤井育英会交付金	経済的理由で修学が困難であり、人物・学業ともに優秀であると認められる学生を対象に学資金の一部として奨学金を給与する。(月額10,000円／高校生, 月額16,000円／大学生)	1,200			766	434	一部見直し	基金内で事業を継続する。	434	434	434
生涯学習援助活動費補助金	託児期の親たちの学習活動を支え、保育技術の研究及び託児ボランティアを育成する。	50				50	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2程度に削減し、継続する。	25	25	25
婦人団体育成補助金	地域において公益性のある社会教育活動に取り組む婦人団体を育成する。	200				200	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2程度に削減し、継続する。	100	100	100
生涯学習フェスティバル実施委託料	生涯学習功労者表彰、舞台発表、展示発表、体験・販売等を実施する。	900				900	一部見直し	表彰ほか事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。	200	200	200

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
たくましい笠岡っ子育成事業 報償費	子ども自身が主体的に活動していく中でたくましさ を身に付けていくことをねらいとして、子どもたちに 様々な体験の場を提供する。	25				25	廃止	地域ぐるみで子どもの 体験機会を後押し する取組に移行する ため、廃止する。	25	25	25
放課後子ども教室	小学生等を対象として、安全・安心な子どもの活動 拠点8か所を設け、地域住民の参画を得て子どもたち とともに体験活動、スポーツ、文化活動、学習支援等 の取組を推進する。	1,117		745		372	継続	現行のとおり継続す る。	0	0	0
地域学校協働本部事業	市内14地区の小・中学校で、地域住民や団体等の参 画を得て、地域と学校が連携・協働して地域学校協働 活動を推進する体制を整備する。また、地域学校協働 活動関係者を対象にした研修会を開催する。	2,292		1,361		931	継続	現行のとおり継続す る。	0	0	0
笠岡へもっと愛着を持ち隊	小学生とその保護者に、笠岡市のことを知り、その 魅力を再発見する機会を提供することを目的として、 文化財や名所を訪れ、レポートを作成する事業を実施 する。	165				165	廃止	単独事業としては廃 止し、今後は連携を 促進する方向で検討 する。	165	165	165
無形民俗文化財 保存事業補助金	笠岡市重要無形民俗文化財保存事業補助金交付要綱 に基づき、国県市が指定した重要無形民俗文化財を保 存し、後世に伝えるための保存団体の保存伝承活動に 対し、補助金を交付する。	425				425	継続	現行のとおり継続す る。	0	0	0
文化財保護事業 補助金	笠岡市文化財保護事業補助金交付要綱に基づき、指 定・登録文化財に補助金を交付する。 令和6年度 国登録記念物「清水氏庭園」石垣修理 事業等に対して補助金を交付。	439				439	一部 見直し	補助上限を見直して 継続する。	0	0	0
文化振興事業委 託料	笠岡市における文化振興を推進し、市民の文化生活 の向上に努めるため、「名月観賞の夕べ」ほか6事業 開催の企画・運営等を委託する。	990				990	一部 見直し	一部事業の廃止や統 合、内容の見直しに より、事業費を1/2程 度に削減し、継続す る。	495	495	495

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
木山捷平文学選奨	笠岡市出身の小説家木山捷平を顕彰するとともに、市民の文芸創作活動を奨励し、豊かな市民文化の振興を図る。(市と財団が事業費の1/2ずつ負担)	2,273				2,273	一部見直し	事業内容の見直しにより、事業費を1/2程度に削減し、継続する。	1,073	1,073	1,073
文化事業各種講演会	令和6年度 森田思軒顕彰講演会、津雲貝塚追加指定記念講演会、茅原基治顕彰講演会、木山捷平記念講演会を開催する。	526				526	一部見直し	実施方法については各事業ごとに検討することとし、事業費についても見直しを行う。	400	400	400
青少年スピーチコンテスト	小学生、中学生による英語・日本語のスピーチを行う。	130				130	一部見直し	事業内容の見直しにより、事業費を削減し、継続する。	65	65	65
青少年健全育成推進大会	青少年健全育成を市民総ぐるみの運動として推進し、作文発表・実践活動報告等を行う。	46				46	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
青少年育成地区活動推進事業補助金	各地区において青少年健全育成に取り組む団体の活動を支援する。	864			45	819	一部見直し	原則のとおり、補助額を1/2程度に削減し、継続する。	400	400	400
子どもフェスティバル	子ども達が、レクリエーションを通して地域や世代をこえて交流を深める。また、高校生がボランティアスタッフとして参加することで、ボランティア精神の醸成を図る。	1,100				1,100	廃止	行政や民間主催の類似目的のイベント事業があることから廃止する。	1,100	1,100	1,100
市民大学教養講座	生涯学習の一環として、学びの場を提供し、市民の多様な学習意欲に応えるとともに、生きがいや心豊かな人生を送るための一助とする。	83				83	廃止	他事業と事業目的・効果が重複していることから、廃止する。	83	83	83

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
公民館活動助成事業等補助金	住民自治組織が行う生涯学習まちづくりを行うため、地域ぐるみの社会参加活動、ボランティア活動及び地域のネットワーク活動等を実施しているもの。	5,953				5,953	一部見直し	補助内容を精査し、事業費を10%削減して継続する。	595	595	595
市民会館自主事業委託料	指定管理者として(一財)吸江社に、市民会館を利用した自主講座や芸術鑑賞に係る事業を委託する。	4,200				4,200	廃止	コロナ禍における文化スポーツ振興の下支えという当初の事業目的を達成したため、廃止とする。	4,200	4,200	4,200
図書館開館日拡充事業	現行開館時間 9:30～19:00 開館日 毎日(年末年始、毎月第4月曜日は休館)	18,640				18,640	一部見直し	毎週月曜日を休館日とする。	4,660	4,660	4,660
ブックスタート事業	絵本を介して赤ちゃんと保護者が心ふれあうひとときを持つためのきっかけ作りと、赤ちゃんの時から絵本に親しんでもらうことを目的に、乳児健康診査(3～4か月児対象)時に司書が読み聞かせを行い、絵本をプレゼントする。	462				462	一部見直し	配布する絵本の冊数等を見直し、継続する。	200	200	200
カブトガニ博物館タッチングプール事業	来館者が海の生き物に直接ふれることにより、親しみを持ち、扱いを学ぶことにより、生き物の尊さを学ぶことができる、タッチングプールを開催する。	1,536				1,536	廃止	新たな体験プログラム準備に向けて、廃止とする。	1,536	1,536	1,536
カブトガニ保護少年団補助金	笠岡市補助金等交付規則第5条及び笠岡市生涯学習援助活動費補助金交付要綱第5条に基づき、カブトガニを守り育て、美しい自然の保護に協力して住みよい笠岡をつくる少年団を育成するため補助金を交付する。	100				100	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
竹喬美術館特別展・テーマ展	特別展・テーマ展を開催する。	19,441				19,441	一部見直し	テーマ展の開催回数を削減するなどして事業費を削減し、継続する。	967	967	967

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
スポーツ推進課											
スポーツ推進委員活動報酬	ニュースポーツの普及のため、スポーツ推進委員を市内に派遣する。	1,452				1,452	一部見直し	派遣回数の調整等により、事業費を2/3に削減し、継続する。	484	484	484
幼児スポーツ教室実施委託料	市内保育園2園に出向き、10回ずつの計20回幼児向けのスポーツ教室を行う。	376				376	廃止	対象が少数であり、効果が限定的であるため、廃止する。	376	376	376
スポーツ少年団活動補助金	スポーツ少年団への活動助成金を支給する。	180				180	継続	他市の状況も鑑み、現行のとおり継続する。	0	0	0
ファミリーウォーキング大会補助金	笠岡商工会議所が主催するファミリーウォーキング大会への補助を行う。	200				200	廃止	他に類似事業があることから、廃止する。	200	200	200
べいふぁーむ笠岡マラソン大会	べいふぁーむ笠岡マラソン大会を実施する。	2,682				2,682	継続	現行のとおり継続する。	0	0	0
べいふぁーむ駅伝大会	岡山県・広島県の実業団駅伝を実施する。	110				110	廃止	実業団に委ねることとし、廃止する。	110	110	110

事業名	事業内容	事業費	特定財源			一般財源	見直し	見直し内容	効果額(一般財源)		
			国	県	その他				R 7	R 8	R 9
市民スポーツ振興事業委託料	笠岡市民スポーツ大会の開催やマラソン大会，駅伝大会を開催する。	3,283				3,283	一部見直し	内容の見直しにより事業費を削減し，継続する。	270	270	270
プロスポーツ団体連携協定事業委託料	岡山シーガルズの公式戦開催や市内でのバレーボール教室，健康体操などを行う。	3,000				3,000	廃止	バレーボールやプロスポーツの普及について，一定の成果が得られたことから，委託事業について再度検討するため，廃止する。	3,000	3,000	3,000
スポーツ大会等報償費	トップアスリート講習会の実施やミズノオープン市長賞の提供，大会副賞などの提供を行う。	1,184				1,184	一部見直し	事業内容の見直しにより事業費を削減し，継続する。	750	750	750
体育施設自主事業委託料	指定管理者として(一財)吸江社に，体育施設を利用した自主講座や芸術鑑賞に係る事業を委託する。	2,000				2,000	廃止	コロナ禍における文化スポーツ振興の下支えという当初の事業目的を達成したため，廃止とする。	2,000	2,000	2,000
白石島オリエンテーリング事業	白石島でのオリエンテーリング大会を実施する。	90				90	継続	現行のとおりに継続する。	0	0	0
教育部 計		334,869	4,352	16,354	2,838	311,325			47,169	46,769	47,169

2 ソフト事業見直し一覧うち、主なイベント事業

※ 「ソフト事業見直し一覧のうち、主なイベント事業」については、「1 ソフト事業見直し一覧」に記載している事業のうち、市が主体的に行うイベントを記載しています。

※ 開催時期は例年の目安として記載しているため、年度により開催時期は異なる場合があります。

開催時期	内容	見直し	見直し内容
4月	白石島オリエンテーリング大会	継続	現行のとおり継続する。
	笠岡子どもフェスティバル	廃止	行政や民間主催の類似目的のイベント事業があることから廃止する。
	笠岡市民大学教養講座	廃止	他事業と事業目的・効果が重複していることから、廃止する。
5月	笠岡市子どもソフトボール大会	一部見直し	内容の見直しにより事業費を削減し、継続する。
	笠岡市さつき・新緑展	一部見直し	文化事業全体を見直し、事業の廃止や統合を行い、事業費を1/2程度に削減する。
6月	すてきさんかく塾	廃止	他事業と統合し、廃止する。
	戦没者追悼式	一部見直し	他の事業との統合により、事業費を削減して継続する。
7月	平和学習バス	廃止	他事業と統合し、廃止する。
8月	笠岡市青少年柔剣道大会	一部見直し	内容の見直しにより事業費を削減し、継続する。
	平和祭	一部見直し	他事業との統合等により、事業費を1/2に削減して継続する。
	鎮魂式	一部見直し	他事業との統合等により、事業費を1/2に削減して継続する。

開催時期	内容	見直し	見直し内容
9月	名月観賞の夕べ	一部見直し	文化事業全体を見直し、事業の廃止や統合を行い、事業費を1/2程度に削減する。
	能・狂言体験学習	一部見直し	一部事業の廃止や統合、内容の見直しにより事業費を1/2程度に削減し、継続する。
	たくましい笠岡っ子	廃止	地域ぐるみで子どもの体験機会を後押しする取組に移行するため、廃止する。
	市内各地区敬老会	一部見直し	事業のあり方を見直し、事業費を削減する。
	Fly Over KASAOKA	廃止	コストに対する効果の検証や、意義・目的の見直しが必要であるため、国の補助金の終了と合わせて廃止する。
	親子ふれあい地引き網	廃止	長期にわたる取組により一定の成果が得られたが、対象が限られており、費用や人的負担が大きいため廃止する。
10月	べいふぁーむ駅伝大会	廃止	実業団に委ねることとし、廃止する。
	環境フェスティバル、芙蓉の花フェア	廃止	環境啓発については、他の手法により検討することとし廃止するが、毎年実施の芙蓉の花フェアについては継続する。
	笠岡市菊花展	一部見直し	文化事業全体を見直し、事業の廃止や統合を行い、事業費を1/2程度に削減する。
	海辺の教室	廃止	長期にわたる取組により一定の成果が得られたが、対象が限られており、費用や人的負担が大きいため廃止する。
	かさおか思民の会	廃止	一定の成果はあったが、費用負担が大きいため、廃止する。ただし、県が行う類似事業への参加を検討する。
	ふれあいスポーツ大会	廃止	他事業と連携することとして廃止する。

開催時期	内容	見直し	見直し内容
11月	人権週間のつどい	一部見直し	類似事業との統合により、事業費を1/2程度に削減して継続する。
	いちょう祭り	継続	全額基金を活用し、実施団体の主体的な取組として、継続する。
	笠岡市芸能祭	一部見直し	文化事業全体を見直し、事業の廃止や統合を行い、事業費を1/2程度に削減する。
	笠岡市文化祭	一部見直し	文化事業全体を見直し、事業の廃止や統合を行い、事業費を1/2程度に削減する。
	文化事業講演会（森田思軒顕彰）	一部見直し	実施方法の検討を行い、事業費を見直し、継続する。
12月	カブトガニ駅伝大会	一部見直し	実施方法の検討を行い、事業費を見直し、継続する。
	文化事業講演会（津雲貝塚史跡追加指定記念）	一部見直し	実施方法については各事業ごとに検討することとし、事業費についても見直しを行う。
1月	市民健康づくり講座	継続	重層的支援体制として財源を確保して継続する。
	成人式	継続	現行のとおり継続する。
	笠岡市児童・生徒美術展	一部見直し	一部事業の廃止や統合、内容の見直しにより事業費を1/2程度に削減し、継続する。
	文化事業講演会（茅原基治顕彰）	一部見直し	実施方法については各事業ごとに検討することとし、事業費についても見直しを行う。
2月	人権文化祭	一部見直し	事業内容の見直しにより、事業費を1/2に削減して継続する。
	健康まつり	廃止	長年にわたる実施により一定の成果が得られたが、他の事業との統合や他の手法での啓発を検討することとし、廃止する。
	笠岡市美術展	一部見直し	文化事業全体を見直し、事業の廃止や統合を行い、事業費を1/2程度に削減する。
	笠岡市生涯学習フェスティバル	一部見直し	表彰ほか事業内容を見直して事業費を削減し、継続する。

開催時期	内容	見直し	見直し内容
3月	人権を考えるつどい	一部見直し	類似事業との統合により，事業費を1/2程度に削減して継続する。
	文化事業講演会（木山捷平文学選奨20周年記念）	一部見直し	実施方法については各事業ごとに検討することとし，事業費についても見直しを行う。
	べいふあーむ笠岡マラソン大会	継続	現行のとおり継続する。

3. 主な大規模ハード事業見直し一覧

(百万円)

事業名	見直しの内容	計画期間内の事業費等の累計				効果額		(参考) 市債の減
		収支見直し策定時 (R6. 8月)		計画見直し後 (R6. 11月)				
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	
本庁舎建設事業	前倒しを検討	3,792	820	3,792	820	0	0	0
西部衛生施設組合（新焼却場）	計画どおり	2,391	359	2,391	359	0	0	0
西部衛生施設組合（熱利用施設）	計画どおり	548	24	548	24	0	0	0
西部衛生施設組合（ストックヤード）	計画どおり	386	47	386	47	0	0	0
道の駅施設拡張事業	凍結	800	100	0	0	△ 800	△ 100	△ 300
篠坂スマートインターチェンジ整備事業	計画どおり	895	73	895	73	0	0	0
国2バイパス関連（茂平）	計画どおり	150	8	150	8	0	0	0
J R笠岡駅南周辺整備事業（南改札等）	凍結	3,847	302	0	0	△ 3,847	△ 302	△ 1,679
公園長寿命化対策事業	凍結	930	47	0	0	△ 930	△ 47	△ 418
公営住宅（富岡）建替事業	凍結	5,366	0	0	0	△ 5,366	0	△ 2,683
公営住宅長寿命化事業（富岡以外）	時期の見直し（R7～→R8～）	1,165	0	1,165	0	0	0	0
学校長寿命化事業（校舎・体育館改修）	時期の見直し（R7～→R8～） 及び事業費の見直し	3,830	655	3,070	401	△ 760	△ 254	0
小中一貫校整備事業（金浦）	凍結	4,936	734	0	0	△ 4,936	△ 734	△ 3,292
小中一貫校整備事業（新吉）	凍結	2,659	525	0	0	△ 2,659	△ 525	△ 1,699
小中一貫校整備事業（神島外）	凍結	495	73	0	0	△ 495	△ 73	△ 330
運動公園 プール建設事業（公園長寿命化）	凍結	531	27	0	0	△ 531	△ 27	△ 239
運動公園 野球場改修事業（公園長寿命化）	凍結	230	12	0	0	△ 230	△ 12	△ 103
運動公園 テニスコート改修事業（公園長寿命化）	凍結	107	5	0	0	△ 107	△ 5	△ 48
古代の丘 グランド修繕，野球場建屋	凍結	125	125	0	0	△ 125	△ 125	0
計		33,183	3,936	12,397	1,732	△ 20,786	△ 2,204	△ 10,791

(百万円)